

令和5年度
事業報告書

社会福祉法人 墨田区社会福祉事業団

目 次

運営の概要	1
事業の種類、施設の概要、事業団の組織	
理事会、評議員会、評議員選任・解任委員会の開催状況	
理事、監事、評議員、評議員選任・解任委員会委員	
令和5年度退任理事・監事、評議員、評議員選任・解任委員会委員	
(すみだ福祉保健センター)	
障害者生活介護施設 はばたき福祉園	9
児童デイサービス施設 みつばち園	11
相談支援事業所	14
身体障害者福祉センター	15
老人福祉センター	16
高齢者在宅サービスセンター	17
機能訓練事業	20
こうめ高齢者支援総合センター	22
こうめ高齢者みまもり相談室	23
健康増進事業	24
要介護認定調査事務	25
(スマイルホームすみだ)	
母子生活支援施設 スマイルホームすみだ	26
(シルバープラザ梅若)	
高齢者福祉センター 梅若ゆうゆう館	28
うめわか高齢者在宅サービスセンター（デイサービス事業）	30
シルバープラザ梅若 基幹型担当課	33
うめわか高齢者支援総合センター	34
福祉機器展示室事業	35
うめわか高齢者みまもり相談室	36
(すみだステップハウスおおぞら)	
障害者生活介護施設 ひだまり	37
児童デイサービス施設 にじの子	39
〔資料〕主な事業実績の推移	42

令和5年度事業運営の概要

墨田区社会福祉事業団は、区民の福祉保健にかかる多様なサービスの提供を目的に、昭和63年10月に設立された社会福祉法人である。

これまで、利用者が自立した日常生活を地域社会で営むことができるよう墨田区と一体となって、事業の推進を図り、利用者サービスや区民福祉の向上と増進に努めてきた。

事業団が運営した施設は4施設であり、各施設とも指定管理者として施設の管理・運営を行った。

すみだ福祉保健センターは、障害児・者や高齢者を対象とした事業、機能訓練事業、要介護認定調査事業など計11事業を行う複合施設として幅広い福祉分野の事業を実施している。

スマイルホームすみだは、母子家庭が抱える様々な問題の解決を支援しながら、自立して社会生活に適應できるよう援護・指導を行い、また、母子の緊急一時保護事業を実施してきた。しかし、入所世帯がいなくなったことに伴い、区が施設を廃止したことから、事業団としても、令和5年度末で管理業務を終了した。

シルバープラザ梅若は、高齢者福祉センター「梅若ゆうゆう館」、高齢者在宅サービスセンター、高齢者支援総合センター、高齢者みまもり相談室、福祉機器展示室及び地域包括支援センター機能強化（基幹型）事業の運営を通して、利用者の立場に立った安全安心な福祉サービスの提供と高齢者等の生活の質の向上に寄与している。

すみだステップハウスおおぞらは、障害者生活介護事業及び児童発達支援事業を実施し、すみだ福祉保健センターとの連携を図り効率的な事業運営を行っている。

また、すみだステップハウスおおぞらは、各事業の実績や、業務運営方針案などが評価され、令和5年度以降の新たな指定期間を、引き続き管理・運営していくこととなった。

事業団運営の面では、適正な財務運営を図るとともに、業務目標制度、成績率制度を継続的に運用し、職員の資質向上に継続して努めてきた。

令和5年度は、5類へ移行したものの新型コロナウイルス感染症の影響も受けつつ、各事業の運営では、可能な予防対策を講じて、事業執行に努めた。

なお、財政面では、シルバープラザ梅若の工事による休館に伴い、デイサービス事業の利用者が他施設へ移行したことから、利用料収入は急激に減少した。そこで、繰入金拠点区分間繰入金などにより、令和5年度に予定した収入を確保することとした。このような状況を踏まえ、今後、新たな利用者を増やし、収入見込みを達成することが大きな課題となっている。

1 事業の種類

社会福祉法、介護保険法、障害者総合支援法、児童福祉法及び墨田区条例に基づく次の事業を実施した。

(1) 第一種社会福祉事業

ア スマイルホームすみだ（令和5年度末で指定管理者受託終了）

①母子生活支援施設

(2) 第二種社会福祉事業

ア すみだ福祉保健センター

①身体障害者福祉センター

②老人福祉センター

③老人デイサービスセンター（高齢者在宅サービスセンター）

④障害者生活介護施設（はばたき福祉園）

⑤児童デイサービス施設（みつばち園）

⑥特定・障害児相談支援事業（みつばち園）

イ シルバープラザ梅若

①老人デイサービスセンター（うめわか高齢者在宅サービスセンター）

ウ すみだステップハウスおおぞら

①障害者生活介護施設（ひだまり）

②児童デイサービス施設（にじの子）

(3) 公益事業

ア すみだ福祉保健センター

①健康増進事業

②機能訓練事業

③地域包括支援センター（こうめ高齢者支援総合センター）

④要介護認定調査事務

⑤高齢者みまもり相談室（こうめ高齢者みまもり相談室）

イ シルバープラザ梅若

①高齢者福祉センター（梅若ゆうゆう館）

②地域包括支援センター（うめわか高齢者支援総合センター、基幹型含む）

③梅若福祉機器展示室

④高齢者みまもり相談室（うめわか高齢者みまもり相談室）

2 施設の概要

(1) すみだ福祉保健センター

昭和57年に墨田区が策定した「障害者問題解決のための墨田区行動計画」に基づき、福祉と保健にわたるサービスを総合的に提供するため、平成元年4月に墨田区が設置した施設である。

所在地 墨田区向島三丁目36番7号
敷地面積 1,840.82㎡
建設規模 鉄筋コンクリート造地上5階地下1階建
延面積 5,395.57㎡

(2) 墨田母子生活ホーム「スマイルホームすみだ」

児童福祉法に基づき、児童を養育している配偶者のいない女子又はこれに準ずる事情にある者の入所施設として、平成元年9月に墨田区が設置した施設である。令和6年3月をもって最後の利用者が退去し、不在となったことから、令和5年度末で指定管理者の受託を終了した。

敷地面積 1,555.48㎡
建設規模 鉄筋コンクリート造5階建（2階の一部及び3階～5階）
延面積 1,453.35㎡

(3) シルバープラザ梅若

墨田区の「地域福祉計画」に基づき、高齢者福祉施設として、墨田区が平成12年4月に設置した施設である。高齢者福祉センター「梅若ゆうゆう館」、デイサービスセンター、地域包括支援センター機能強化（基幹型）事業、地域包括支援センター、高齢者みまもり相談室及び福祉機器展示室の事業を実施している。

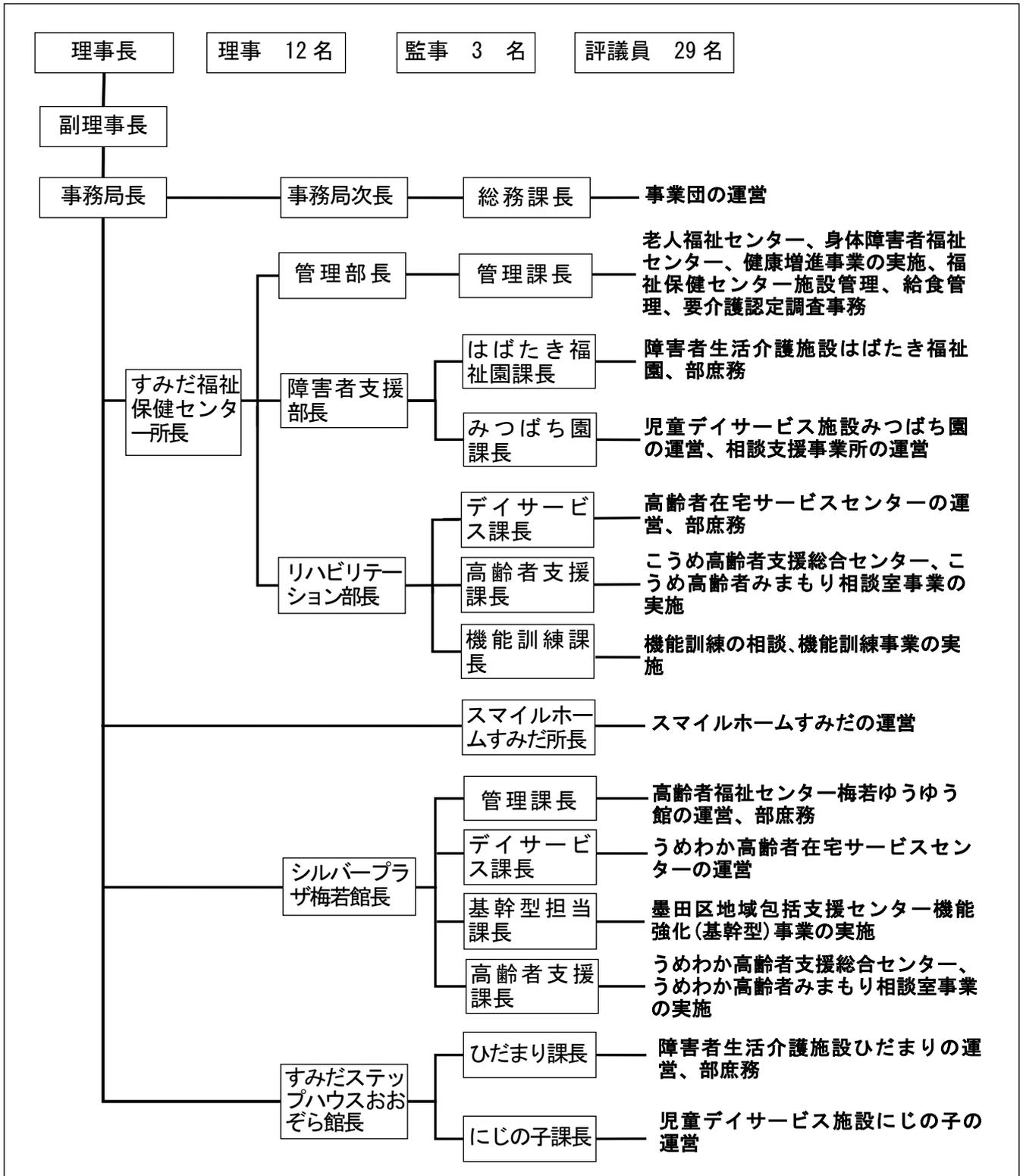
所在地 墨田区墨田一丁目4番4号
建設規模 鉄骨鉄筋コンクリート造7階建
(都営墨田1丁目第二団地4号棟1階部分)
延面積 1,695.101㎡

(4) すみだステップハウスおおぞら

「墨田区障害福祉計画」に基づき、墨田区が平成22年4月に設置した施設である。令和5年1月に現所在地に移転した。障害者生活介護事業、児童デイサービスの事業を実施している。

所在地 墨田区立花三丁目2番9号
建設規模 鉄骨造4階建
延面積 964.3㎡

3 墨田区社会福祉事業団の組織（令和5年度）



職員数 196名 (産休等代替職員を除く)

令和6年3月31日現在

職種	事務	社会福祉士	介護福祉士	理学療法士	作業療法士	介護支援専門員	心理士	保育士	看護師	社会福祉士	言語聴覚士	保健師	管理栄養士	介助員	調理員	施設管理	相談員	合計
常勤	12	35	23	7	6	13	10	16	10	1	3	3	1	0	0	0	0	140
非常勤	5	1	1	1	2	6	4	2	7	0	2	0	0	21	1	1	2	56
計	17	36	24	8	8	19	14	18	17	1	5	3	1	21	1	1	2	196

※表記のほか非常勤医師19名、嘱託医2名、産業医1名、臨時職員20名

4 理事会、評議員会、評議員選任・解任委員会の開催状況

(1) 理事会

	開催年月日	議案及び報告事項
第1回	令和5年5月30日 (区議会第2・3委員会室)	議案 第1号 役員(理事・幹事)候補者の推薦について 第2号 評議員候補者の推薦について 第3号 評議員選任・解任委員の選任について 第4号 令和5年度定時評議委員会の開催決議について 第5号 令和5年度決算の承認について 報告 第1号 理事長及び業務執行理事の職務執行状況の報告について
第2回	令和5年6月5日 (みなし決議)	議案 第1号 定時評議委員会に推薦する次期役員(監事)候補者の変更及び次期評議員選任・解任委員会委員候補者の変更について
第3回	令和5年6月20日 (区議会第2・3委員会室)	議案 第1号 理事長の選定について 第2号 副理事長の選定について
第4回	令和6年2月7日 (みなし決議)	議案 第1号 令和5年度第2回評議員会の開催決議について
第5回	令和6年3月26日 (区議会第2・3委員会室)	議案 第1号 令和5年度補正予算の決議について 第2号 令和6年度事業計画の決議について 第3号 令和6年度収支予算の決議について 第4号 役員等賠償責任保険契約締結の決議について 報告 第1号 令和5年度事業の実施状況について 第2号 理事長及び業務執行理事の職務執行状況の報告について

(2) 評議員会

	開催年月日	議案及び報告事項
第1回	令和5年6月20日 (区議会第1委員会室)	議案 第1号 役員(理事)の選任決議について 第2号 令和4年度決算の承認について
第2回	令和6年3月26日 (区議会第1委員会室)	議案 第1号 令和5年度補正予算の決議について 第2号 令和6年度事業計画の決議について 第3号 令和6年度収支予算の決議について 報告 第1号 令和5年度事業の実施状況について

(3) 評議員選任・解任委員会

	開催年月日	議案
第1回	令和5年6月6日 (すみだ福祉保健センター研修室)	議案 第1号 評議員の選任について

5 役員等名簿

(1) 理事

令和6年3月31日現在

役職名	氏名	役職名等
理事長	岸川紀子	墨田区副区長
副理事長	大滝信一	墨田区社会福祉事業団事務局長
理事	福田はるみ	墨田区議会議長
理事	はねだ福代	墨田区議会副議長
理事	野原健治	社会福祉法人興望館理事長
理事	山室学	墨田区医師会副会長
理事	浅野智之	一般社団法人東京都本所歯科医師会会長
理事	吉田耕一	墨田区社会福祉協議会副会長
理事	鎌形由美子	墨田区民生委員・児童委員協議会会長
理事	庄司道子	墨田区障害者団体連合会会長
理事	関口芳正	墨田区福祉保健部長
理事	杉下由行	墨田区福祉保健部保健衛生担当部長

(2) 監事

令和6年3月31日現在

役職名	氏名	役職名等
監事	山尾崇	公認会計士
監事	石川理一	公認会計士
監事	渡邊久尚	墨田区会計管理者

(3) 評議員

令和6年3月31日現在

役職名	氏名	役職名等
評議員	藤崎こうき	墨田区議会議員
評議員	堀よしあき	墨田区議会議員
評議員	井上裕幾	墨田区議会議員
評議員	稲葉かずひろ	墨田区議会議員
評議員	おおこし勝広	墨田区議会議員
評議員	たかはしのりこ	墨田区議会議員
評議員	山下ひろみ	墨田区議会議員
評議員	船橋けんご	墨田区議会議員
評議員	井上ノエミ	墨田区議会議員

評議員	桜井浩之	墨田区議会議員
評議員	芳賀克也	墨田区医師会
評議員	窪田彰	墨田区医師会（精神科医）
評議員	萩川雅彦	公益社団法人東京都向島歯科医師会会長
評議員	草柳昭浩	一般社団法人東京都本所歯科医師会監事
評議員	木村裕司	小梅三丁目町会会長
評議員	高木眞澄	菊川一丁目町会会長
評議員	大谷内市五郎	寺七西町会顧問
評議員	長沼幸三郎	東京都公衆浴場業生活衛生同業組合墨田浴場支部 支部長
評議員	三宅裕	墨田区障害者団体連合会肢体障害部会部会長
評議員	浅岡ミサ子	墨田区障害者団体連合会視覚障害部会部会長
評議員	荘司康男	墨田区障害者団体連合会聴覚障害部会部会長
評議員	折笠春江	墨田区障害者団体連合会心障児者部会部会長
評議員	菊池昌子	墨田区障害者団体連合会肢体不自由児者部会 部会長
評議員	三浦八重子	墨田区障害者団体連合会精神障害部会部会長
評議員	大和田良一	墨田区社会福祉協議会 音訳グループみらい 副会長
評議員	沼田典之	墨田区老人クラブ連合会会長
評議員	朝日滋也	東京都立墨田特別支援学校校長
評議員	瀬戸正徳	墨田区福祉保健部高齢者福祉課長
評議員	澤田敦子	墨田区福祉保健部保健衛生担当保健計画課長

(4) 評議員選任・解任委員会委員

令和6年3月31日現在

	氏名	役職名等
監事	山尾崇	公認会計士
監事	石川理一	公認会計士
監事	渡邊久尚	墨田区会計管理者
外部委員	西村孝幸	墨田区私立保育園協会会長
外部委員	高木恒子	墨田区民生委員・児童委員協議会
事務局員	鈴木一郎	シルバープラザ梅若館長
事務局員	小坂橋一之	すみだステップハウスおおぞら館長

(5) 令和5年度退任理事・監事、評議員、評議員選任・解任委員

理事・監事

役職名	氏名	退任年月日
理事長	高野 祐次	令和5年 6月20日定時評議員会終結時
理事	木内 清	令和5年 6月20日定時評議員会終結時
理事	おおこし 勝広	令和5年 6月 1日退任
監事	高橋 宏幸	令和5年 4月 1日退任

評議員

役職名	氏名	退任年月日
評議員	樋口 敏郎	令和5年 5月26日退任
評議員	しもむら 緑	令和5年 5月26日退任
評議員	坂井 ひであき	令和5年 5月26日退任
評議員	高橋 正利	令和5年 5月26日退任
評議員	とも 宣子	令和5年 5月26日退任
評議員	大瀬 康介	令和5年 5月26日退任

評議員選任・解任委員

役職名	氏名	退任年月日
監事	高橋 宏幸	令和5年 4月 1日退任

(すみだ福祉保健センター)

障害者生活介護施設 はばたき福祉園

1 事業の成果

障害程度の重い障害者に対して、心身の発達を促すとともに、社会的な生活能力を高めるため、障害者総合支援法に基づき、日々の生活の充実と社会的自立へ向けての支援活動を行った。

2 定 員 48人

3 利用者数推移 (在籍者数は、年度末現在)

区分	令和5年度	令和4年度
入所者数	3	3人
退所者数	1	3人
在籍者数	57	55人

4 利用実績

(単位：人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計/平均※
在籍人数	男	36	36	36	36	36	36	35	35	35	35	35	35	—
	女	21	21	21	22	22	22	22	22	22	22	22	22	—
	計	57	57	57	58	58	58	57	57	57	57	57	57	—
開所日数		24日	24日	26日	25日	26日	24日	25日	24日	24日	23日	23日	25日	293日
利用数	全日	965	976	1,000	907	969	878	965	992	959	934	903	1,001	11,449
	内土	81	108	65	111	75	85	105	97	105	113	92	120	1,157
登園率 (%)		77.0	74.4	79.7	68.0	72.6	68.8	73.6	79.1	73.2	71.2	79.2	76.4	74.3※

※登園率は、利用者の利用上限日数である原則の日数(月の日数のマイナス8日)で計算

$$\text{月の利用数} \div (\text{原則の日数} \times \text{在籍数}) = \text{登園率}$$

5 令和5年度の行事实績 (利用者参加人数)

(単位：人)

月日	行事名	人数	月日	行事名	人数
5/11	内科健診	23	10/25	センター総合防災訓練	42
5/25	内科健診	27	11/18	すみだ福祉保健センターまつり	32
5月	バスハイク外出体験	中止	11/28	利用者健康診断	52
6/12	眼科健診	45	12/12	ふれあいコンサート	41
6/14	耳鼻科健診	48	1/13	20歳を祝う会	15
8月	プール活動	中止			
10月	宿泊体験旅行(1泊2日) ①10/5.6 ②10/12.13 東京ディズニーランド等	48	※作業班1日班外出年間を通して作業班毎2回実施		
10月	墨田区障害者(児) スポーツレクリエーション大会	中止			

※新型コロナウイルス感染症流行のため、行事については縮小・中止した。

6 利用者の状況（令和5年度末現在）

(1) 年齢別（最少年齢19歳、最高年齢55歳、平均年齢31.9歳）（単位：人）

区分	年齢	20歳未満	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45歳以上	合計
男		1	10	12	3	2	2	5	35
女		1	4	5	3	1	3	5	22
合計		2	14	17	6	3	5	10	57

(2) 障害者手帳の保持状況（単位：人） (3) 障害支援区分

愛の手帳		身体障害者手帳								区分	人数	
		無	1級	2級	3級	4級	5級	6級	合計			
1度	男	0	0	0	0	0	0	0	0	区分6	35人	
	女	0	1	0	0	0	0	0	1			
2度	男	23	1	4	2	0	0	2	32	区分5	20人	
	女	17	1	1	1	0	0	0	20			
3度	男	1	0	1	0	0	0	0	2	区分4	1人	
	女	1	0	0	0	0	0	0	1			
4度	男	0	1	0	0	0	0	0	1	区分3	1人	
	女	0	0	0	0	0	0	0	0			
合計		42	4	6	3	0	0	2	57	区分2	0人	
											区分1	0人
											合計	57人

(4) 地域別利用状況（単位：人）

区分	両国	千歳	緑	立川	菊川	江東橋	横網	亀沢	石原	本所	東駒形	吾妻橋	錦糸	太平
男	0	0	2	0	0	2	0	1	1	2	1	1	0	0
女	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	3	1	1	2	0	1	1	2	1	1	0	0
区分	横川	業平	向島	東向島	堤通	墨田	押上	京島	文花	八広	立花	東墨田	合計	
男	0	0	1	5	3	4	1	1	5	2	3	0	35	
女	2	2	0	2	2	1	2	2	3	3	0	0	22	
合計	2	2	1	7	5	5	3	3	8	5	3	0	57	

(5) てんかん及び服薬状況 ※服薬状況は、重複あり（単位：人）

てんかん		服薬状況			
発作あり	発作なし	抗てんかん剤	安定剤	その他	服薬なし
22	11	33	26	45	11

(6) 社会生活能力の状況（単位：人）

介助状況	全部介助	一部介助	見守り	自立
移動	7	17	25	8
食事	3	17	18	19
排尿	7	18	23	9
排便	9	32	16	0
更衣	5	25	17	10

※介助の状況は、はばたき福祉園の活動をもとに評価したもの。

(7) 医療的ケア（単位：人）

内容	人数	備考
痰の吸引	0	
経管栄養	0	

(8) 通園方法（単位：人）

通園バス利用	自主通園
49	8

児童デイサービス施設 みつばち園

1 事業の成果

心身の障害または発達の遅れやその心配のあるお子さんの心身の発達を促し、日常生活に必要な力や年齢に応じた社会性を身につけ、家庭や地域でいきいきと生活できるように指導・援助した。

2 事業実績

(1) 療育実績

ア 在籍利用者(月末在籍者)

(単位：人)

形態\月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
集団	週1日通園	62	64	63	65	64	68	68	68	69	69	68	68
	小計	62	64	63	65	64	68	68	68	69	69	68	68
個別	乳幼児	202	215	232	239	246	252	264	276	276	284	293	296
	学齢児	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	小計	203	216	233	240	247	253	265	277	277	285	294	297
保育所等訪問(単独)		1	8	10	10	10	11	12	13	13	13	15	15
合計		266	288	306	315	321	332	345	358	359	367	377	380

イ 集団療育利用実績

(単位：人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
延人数	205	165	188	188	166	194	192	193	202	198	210	184	2285

ウ 個別療育利用実績

(単位：人)

療法別/月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
理学療法	個別療育	17	18	25	19	21	27	19	22	22	18	27	28	263
	集団療育	0	17	8	8	6	4	8	18	13	8	7	0	97
作業療法	個別療育	27	27	37	24	34	29	0	17	21	28	28	28	300
	集団療育	0	8	14	15	11	14	0	0	0	0	0	0	62
言語聴覚療法	個別療育	40	43	42	38	43	42	43	46	42	40	38	43	500
	集団療育	0	8	5	4	14	7	9	15	5	4	7	0	78
心理療法	個別療育	108	132	138	139	149	156	171	190	184	186	203	181	1937
	集団療育	0	23	0	23	9	29	7	13	40	8	10	0	162
医師診察	実施人数	4	7	5	11	14	5	10	8	10	8	11	6	99

エ 訪問支援・巡回相談状況

(単位：人)

区分	職員内訳								
	訪問支援数	巡回相談	訪問支援員	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	心理士	相談員	集団(保育士等)
保育園・幼稚園	129	1	138	1		1		1	3
認定こども園	4		5						
学校・その他	10		10						1

オ 行事实績

(単位：人)

月	日	行 事	利用児	保護者	その他
4月	3~14日	集団療育オリエンテーションと個人面談	111	111	
6月	1日	内科健診	5	5	
6月	21日	耳鼻科健診	5	5	
6月	26日	眼科健診	11	11	
6月	30日	地域支援(事例検討会)			22
8月	30日	公開療育			7
9月	29日	保護者勉強会		36	44
10月	25日	総合防災訓練	4	4	17
10月	31日	保護者勉強会		23	38
11月	16日	内科健診	2	2	

11月	28日	尿検査検体回収	6		
3月	14, 27日	卒園・就学お祝い会(2グループ)	14	14	

		行 事	利用児	保護者	その他
原則月1回		定期避難訓練	62	62	105
5月～11月(6回)		親子音楽リズム教室	35	35	
6月～2月(10回)		保護者交流会		66	
10月(2回)		歯みがき教室(講話)	5	11	
5, 2月		見学等			19

(2) 相談実績

ア 相談数

(単位:人)

療育総計		来所	電話	訪問	その他	合計
		376	862	0	470	1,708
内 訳	新規相談	10	345	0	47	402
	再相談	366	517	0	423	1,306

	合計
在籍者 (年度末)	8
面接数 (累計)	75

イ 新規相談者の年齢・性別 (単位:人)

年齢/性別	男子	女子	計
0歳児	10	7	17
1歳児	43	22	65
2歳児	79	19	98
3歳児	43	25	68
4歳児	51	20	71
5歳児	21	14	35
学齢児	0	0	0
合計	247	107	354

(3) 終了理由()内は通級利用 単位:人

	令和5年度	令和4年度
保育園・幼稚園		
通常学級	71(51)	76(63)
特別支援学級	13	11
特別支援学校	11	10
他施設・機関	1	0
転出	22	21
目標達成	4	8
その他	9	10
にじの子移行(就学児除※)	4	5
合計	135(51)	141(63)

ウ 新規利用者インテーク面接及び利用施設

<インテーク面接>

(単位:人)

申込	実施数	キャンセル	申請済
382	360	22	291

※インテーク面接基本設定月32枠。実施数の内にじの子の協力24枠申請済の内8件は民間事業所のみ利用のため申請。

<利用施設>

(単位:人)

みつばち園		にじの子		申請済	
男児	女児	男児	女児	男児	女児
110	42	102	38	204	76
152		140		280	

※みつばち園利用の中に訪問支援単独コース、経過相談を利用する児童を含む。

経過相談は受給者証申請を不要とする事業のため申請済数に含まない。(経過相談と他事業所を併用する場合と経過相談から年度内に児童発達支援に移行した場合は申請済を含む)

エ 経過相談 (単位:人)

3 利用者の状況

(1) 年齢別 (単位：人)

区分	年齢	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	合計
		歳児	歳児	歳児	歳児	歳児	歳児	歳児	歳児	歳児	歳児	
集団	男子	0	0	3	9	16	14	17				59
	女子	0	0	1	1	2	4	1				9
	計	0	0	4	10	18	18	18				68
個別	男子	1	3	17	25	51	65	64	0	0	0	226
	女子	0	3	8	10	18	31	15	0	0	1	86
	計	1	6	25	35	69	96	79	0	0	1	312
合計		1	6	29	45	87	114	97	0	0	1	380

(2) 他施設併用状況 (単位：人)

区分	年度	令和4年度			令和5年度		
		集団	個別	計	集団	個別	計
保育園		32	183	215	32	207	239
幼稚園		19	68	87	23	66	89
他施設		5	9	14	1	9	10
学校		0	2	2	0	1	1
合計		56	262	318	56	283	339
在籍		67	292	359	68	312	380

(3) 障害名 (単位：人)

障害名・病名	集団療育							個別療育											合計
	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	6歳児	小計	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	6歳児	7歳児	8歳児	9歳児	小計	
精神発達遅滞(MR)	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	3	5
言語発達遅滞	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自閉症スペクトラム障害(ASD)	0	1	0	2	3	4	10	0	0	1	2	4	10	7	0	0	0	24	34
・(ASD+MR)	0	0	4	2	3	1	10	0	0	2	3	1	6	8	0	0	0	20	30
・(ASD+ADHD)	0	0	0	2	2	4	8	0	0	0	1	0	3	8	0	0	0	12	20
ADHD	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	1	0	0	0	4	4
ダウン症等染色体異常	0	1	0	1	1	0	3	1	2	1	0	2	1	4	0	0	0	11	14
てんかん	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	2	2	0	0	0	7	7
脳障害による運動障害	0	0	0	1	0	1	2	0	0	1	0	0	3	0	0	0	1	5	7
筋疾患等による運動障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1
精神運動発達遅滞	0	2	0	0	0	0	2	0	1	0	1	0	2	2	0	0	0	6	8
その他の運動障害	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	3	3
その他(診断付けず、場面緘黙等)	0	0	0	2	1	0	3	0	0	3	2	8	7	6	0	0	0	26	29
未受診	0	0	6	8	8	6	28	0	1	16	26	45	61	41	0	0	0	190	218
合計	0	4	10	18	18	18	68	1	6	25	36	68	96	79	0	0	1	312	380

※自閉症スペクトラム障害(広汎性発達障害)

表中の自閉症スペクトラム障害の下記(斜体)内は、合併診断がついたもの(内数)

(4) 障害者手帳の所持状況(利用実人員) ()は学齢児、内数 (単位：人)

身体障害者手帳		無	1級	2級	3級	4級	5級	6級	合計
愛の手帳	無	254	0	2	0	0	0	0	256(0)
	男子	84	(1)	0	0	0	0	0	84(1)
1度	男子	0	0	0	0	0	0	0	0
	女子	0	0	0	0	0	0	0	0
2度	男子	2	0	0	0	0	0	0	2
	女子	1	2	0	0	0	0	0	3
3度	男子	10	0	0	0	0	0	0	10
	女子	3	0	1	0	0	0	0	4
4度	男子	17	0	0	0	0	0	0	17
	女子	3	0	0	0	0	0	0	3
合計		374	3	3	0	0	0	0	380(1)

相談支援事業所

1 事業の成果

放課後等デイサービス事業等を利用する児童とその保護者、及び障害福祉サービス等の利用を希望された方に、それぞれのニーズに基づく福祉サービスが利用できるよう相談支援を行った。具体的な相談支援内容は、施設利用等についての相談や各種手続き、福祉サービス利用時の利用計画作成、施設の利用にかかる調整を行った。

2 計画等作成件数

(1) 利用計画等作成総数 249 件

【内訳】 ・ サービス等利用計画 125 件
 (児童通所支援利用援助 57 件 ・ サービス利用支援 68 件)
 ・ モニタリング 124 件
 (継続児童通所支援利用援助 49 件 ・ 継続サービス利用支援 75 件)

(2) 月別計画等作成数及び訪問数

単位 (件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
児童通所サービス等 利用計画等作成	17	19	3	8	7	11	6	6	11	5	7	6	106
計画相談サービス等 利用計画等作成	20	9	11	17	7	10	9	17	13	7	10	13	143
訪問数	15	20	22	11	14	17	16	17	13	17	17	18	197

※平成 28 年度から、相談支援事業所が事業団自主事業から指定管理事業に含まれることとなり、みつばち園内に開所された。

身体障害者福祉センター

1 事業の成果

区内在住の身体障害者の誰もが自由に参加し、自らの能力を高めることのできるよう各種の事業を行うとともに、その事業を通じて活動の範囲を広げ、より豊かな生活が営めるよう支援を行った。今年度は2月から3月にかけて保健室の使用が出来なくなったため、講座の延期や中止、サークル・団体等の利用調整を行った。さらに、センターを拠点として、身体障害者や障害者団体、ボランティアグループなどの活動・交流を支援した。

2 利用状況

(1) 教養講座の種類および実績

講座名	受講者数	回数及び延日数		受講者延人数（人）		
		回数	延日数	男	女	合計
1 体操教室（全8講座）		8	34	74	305	379
2 パソコン点訳ボランティア養成講座		1	7	8	24	32
3 音楽療法教室		2	8	25	59	84
4 フラワーアレンジメント教室（七夕・2WAY他）		4	4	4	12	16
5 声出し脳トレーニング教室		1	4	10	34	44
6 パソコン教室（年賀状）		1	2	0	7	7
7 ハーバリウム講座		1	1	1	5	6
8 七宝焼教室		1	3	3	12	15
9 中途失聴者・難聴者向け手話教室		1	19	15	35	50
	合計	20	82	140	493	633
	前年度	24	94	154	555	709

(2) 個人利用及びサークル・団体 （単位：人）

性別	個人利用（パソコン自由利用）	サークル・団体	合計
男	8	856	864
女	33	2,652	2,685
合計	41	3,508	3,549
前年度	37	3,287	3,324
延利用団体数	12	441	453
前年度	11	488	499

※パソコン自由利用は、毎月第3土曜日に、パソコンボランティアきつつきの協力にて実施している。

(3) 身体障害者福祉センター利用団体

ボランティアグループ	6	障害者団体	8	機能訓練卒業生団体	1	サークル	7団体
------------	---	-------	---	-----------	---	------	-----

3 「墨田区のお知らせ録音版声のたより」「すみだ区議会だより録音版」の発行

発行件名	頻度等	利用者数（人）	1回の送付数	備考
声のたより	月3回	38（男25、女13）	約50本	図書館等関係施設にも配布
区議会だより	年5回			

4 各種相談 令和5年度相談件数 51件

5 その他

- ・2月11日～3月17日 保健室使用中止
- ・体カアップ体操教室（延期）・パソコンボランティア養成講座（延期）
- ・視覚障害者向けスマホ教室（中止）・創作活動講座（中止）

老人福祉センター

1 事業の成果

区内在住の高齢者（60歳以上）が健康で明るい生活ができるよう、各種相談（健康、生活）、健康増進、教養講座（歌謡・陶芸・パソコン等）の事業を行うほか、老人クラブ・サークルの学習会、レクリエーションなどの活動のために教養娯楽室・保健室の貸し出しを行った。

2 老人福祉センターの利用状況

(1) 教養講座の種類および実績

講座名	受講者数		開催回数及び延日数			受講者延人数(人)			講座名	受講者数		開催回数及び延日数			受講者延人数(人)		
	回数	延日数	男	女	合計	回数	延日数	男		女	合計	回数	延日数	男	女	合計	
1 音楽教室	1	4	28	88	116	7 脳トレーニング	1	4	4	41	45						
2 スマートフォン教室	1	2	8	10	18	8 フラワーアレンジメント教室	2	2	0	21	21						
3 絵手紙教室	1	4	8	27	35	9 盆踊り教室	1	4	3	51	54						
4 パソコン教室	1	2	5	4	9	10 朗読教室	1	4	0	36	36						
5 体操教室	8	36	94	283	377	合計		21	73	160	650	810					
6 モノづくり教室	4	11	10	89	99	前年度		20	72	110	600	710					

(2) 個人利用・団体

(単位：人)

性別	区別	個人利用		団体利用		合計
		自由利用日	長寿 マッサージ	サークル	団体 (老人クラブ)	
		49日	24日	24	2団体	
男		590	33	564	341	1528
女		435	151	3574	208	4368
合計		1025	184	4138	549	5896
前年度		1002	192	3784	583	5561
延利用団体数						
前年度		—	—	433	22	455

(3) 登録団体

団体種類	団体数	団体種類	団体数	団体種類	団体数
書道	1	折り紙	1	吹き矢	1
茶道	1	囲碁	1	水彩画	1
体操	5	パソコン	1	パッチワーク	1
絵手紙	2	籐工芸	1	盆踊り	1
朗読	1	将棋	1	園芸	1
英会話	1	太極拳	1		
刺し子	1	七宝焼	1	合計	24

3 各種相談 令和5年度相談件数 5件（来館4件、電話1件）

4 長寿マッサージ 月2回 第2第4金曜日実施 延23回 184人（男28人、女156人）
（9月8日は台風の為中止）

5 長寿のつどい 9月10日実施 延36人（男11人、女25人）

高齢者在宅サービスセンター

1 事業の成果

家にとじこもりがちな高齢者に対して、生活の場を広げ、心身機能の維持を図るとともに、家族の介護負担を軽減することを目的に各種の介護サービスを行った。昨年度に引き続き、一般コース（1日型）では、積極的に運動の機会を作り、生活課題をテーマにした体操を実施し体力増進に努めた。なお、機能訓練を特に必要とする利用者については、機能訓練コース（半日単位、以下「リハデイ」）において、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士による専門的な支援を行った。

新型コロナウイルス感染症予防対策は、令和5年5月の5類移行後は若干緩和しながらも、引き続き必要な感染対策を行い、ご本人、ご家族への協力を得るとともに、職員の定期的な抗原検査などを実施した。利用者、職員等での新型コロナ感染者は若干あったが、デイサービス内での広がりはなかった。また、保育園との交流会、避難訓練などは継続し、ボランティア活動の受入れは、昨年度から好調だった。

高齢者は、数年来のコロナ禍での活動制限により、心身機能の低下が起こりやすい状態であり、この1年は体調の変化等による救急搬送が過去に比して多かった。こういった中で、さらに引きこもり状態に陥りやすく、心身機能が低下しやすい傾向が考えられ、サービス利用時には心身機能の維持ができるような取り組みを意識的に行った。

また、継続して、生活目標や生活状況を確認するための個別訪問を行い、利用者や家族の意向に沿ったサービス提供を図った。

2 事業実績

(1) 月別利用者数

(単位：人)

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均	前年度		
区分	日数	25	27	26	26	27	26	26	26	25	24	25	26	309	25.8	309		
介護 給付 適用	一般	実人員	60	61	59	57	55	54	55	60	58	55	53	52	679	56.6	700	
		延人員	403	440	405	403	401	365	412	438	381	343	366	370	4,727	393.9	4,895	
	(うち 加算 有)*1	実人員	17	17	18	18	17	15	16	18	15	16	15	14	196	16.3	161	
		延人員	100	109	119	134	114	99	122	125	100	102	88	87	1,299	108.3	1,089	
	リハ デイ*2	実人員	62	59	51	52	55	52	53	52	49	52	48	50	635	52.9	715	
		延人員	329	356	300	297	334	310	308	291	283	270	280	298	3,656	304.7	3,932	
	計	実人員	122	120	110	109	110	106	108	112	107	107	101	102	1,314	110	1,415	
		延人員	732	796	705	700	735	675	720	729	664	613	646	668	8,383	699	8,827	
	総合 事業 現行 適用	一般	実人員	10	10	10	9	9	9	9	8	8	7	9	8	106	8.8	138
			延人員	48	53	52	48	43	49	47	33	40	35	44	45	537	44.8	675
(うち 加算 有)*1		実人員	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	7	0.6	0	
		延人員	0	0	0	0	0	0	7	2	4	7	8	5	33	2.8	0	
リハ デイ*2		実人員	37	41	43	42	46	41	42	41	40	40	42	41	496	41.3	331	
		延人員	193	208	235	224	248	202	218	214	204	201	228	238	2,613	217.8	1,764	
計		実人員	47	51	53	51	55	50	51	49	48	47	51	49	602	50	469	
		延人員	241	261	287	272	291	251	265	247	244	236	272	283	3,150	263	2,439	
総合事業 (A事業)	実人員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1.5	18		
	延人員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6.0	72		
介護保険計	実人員	169	171	163	160	165	156	159	161	155	154	152	151	1,916	159.7	1,902		
	延人員	973	1,057	992	972	1,026	926	985	976	908	849	918	951	11,533	961.1	11,338		
食事サービス		451	493	456	451	444	414	459	471	422	378	410	415	5,264	439	5,534		
送迎延利用者人数 *3		1847	2149	2097	1929	2130	2130	1957	2130	1769	1668	1,810	1,869	23,485	1,957	22,743		

*1 一般コース個別機能訓練加算等 *2 リハデイについては、全員個別機能訓練加算等を取得

*3 送迎延利用者人数：機能訓練事業の数も含めて掲載

[注] リハデイについては、機能訓練事業の内容で実施しているため、機能訓練事業の実績に再掲している。

(2) 個別機能訓練加算に伴う訪問実績

一般コース 119 件 リハデイについては、機能訓練事業にて記載。

(3) 介護度別利用者数

(令和5年度末現在)

(単位：人)

	介護度	要支援1・ 事業対象者	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計	昨年度末
	週延利用者数	2	8	30	37	8	18	9	112	131
リハ デイ	実人員	18	22	23	15	9	5	0	92	95
	週延利用者数	18	42	34	25	15	10	0	144	141
合計	実人員	20	27	38	33	15	17	4	154	167
	週延利用者数	20	50	64	62	23	28	9	256	272
前年度	実人員	26	23	38	39	22	15	4	167	
	週延利用者数	27	43	67	65	39	22	9	272	

介護度別の状況として、要介護3～5の方は全体の23.4%（昨年度24.6%）、要支援の方は、全体の30.5%（昨年度29.3%）だった。昨年度に引き続き、介護度が軽くなる傾向が続いている。

(4) 年齢別利用者数(令和5年度末現在)

(単位：人)

年齢	～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～	合計	平均年齢	前年度平均年齢
一般	1	3	4	9	9	21	8	7	62	84.0	83.4
リハデイ	15	11	11	12	21	14	7	1	92	76.1	74.5
計	16	14	15	21	30	35	15	8	154	79.3	78.5
前年度	17	19	17	26	36	30	14	8	167	78.5	—

一般コースの64歳以下の2号被保険者数が1名に対し、リハデイは、15人（16.3%）で2号被保険者数の割合が昨年度末より0.5%上昇した。75歳未満の方が40.2%であり（昨年度44.2%）、リハビリ目的の比較的若い利用者数が多い傾向は変わらない。これは、リハ専門職種が充実していること、働き盛り世代の脳血管障害の利用者が多いこと、また、当センターが就労支援に力を入れていることなどの要因が考えられる。

(5) 利用期間(令和5年度末現在)

期間	6か月未満	6か月～ 1年未満	1年～ 3年未満	3年～ 5年未満	5年～ 10年未満	10年以上	合計
一般	4	3	20	15	10	10	62
リハデイ	30	26	35	1	0	0	92
計	34	29	55	16	10	10	154

一般コースの利用者のうち、5年以上の長期利用者は昨年度より若干減り約32%であった。

リハデイは、原則6か月の利用である。目標の達成状況により延長もあるが、現行の利用者は、1名を除き全員3年未満であった。リハデイから一般コースへの転籍や併用利用される方も若干名いる。

(6) 退所者の退所事由（一般コース）

(単位：人)

事由		死亡	自宅療養	入院	入所	転居	移籍	目標達成	その他	合計
一般	介護	1	3	4	6	1	6	0	1	22
	総合	0	1	0	1	0	2	0	1	5
前年度	介護	1	5	6	1	0	8	1	2	24
	総合	0	0	0	0	0	1	0	1	2

今年度の終了者の退所理由は、入所、入院、移籍が多かった。移籍のほとんどが、入浴可能な施設へ、一部うめわか工事終了に伴う移籍だった。（リハデイ終了者の事由は、機能訓練事業に掲載）

3 行事实績・ボランティア・実習生の受け入れ・歯科口腔健診等

(1) 行事

6月	職員 PCR 検査
8月	書道教室
10月	新日本フィルコンサート、外出（三囲神社散歩またはソラマチ散歩）、歯科健診と講話、職員 PCR 検査
11月	外出（三囲神社散歩またはソラマチ散歩）
12月	外出（三囲神社散歩またはソラマチ散歩）、忘年会
3月	職員 PCR 検査

感染予防のため、行事内容の見直しや工夫を継続した。外出は、日頃の運動の成果を確認する場としても活用し、毎年のソラマチ散歩以外にも、三囲神社までの散歩を選択できるようにし、自己決定の機会を作った。

(2) ボランティアによる観賞会

昨年度に引き続き多くの団体ボランティア、講師ボランティアの受け入れを中止したが、新日本フィルハーモニー交響楽団による演奏会は、継続して距離を十分に取り、参加人数を限定して開催した。

(3) 地域交流

①ボランティア、実習生の受け入れ

(単位：延 人)

	一般	リハデイ	計	前年度
ボランティア	348	195	543	520
実習生等	53	17	70	59

昨年度に引き続き、新型コロナウイルスの流行状況に合わせて、個人ボランティアのみの受け入れを行ったが、昨年度から、ボランティアの受け入れ数が大幅に増えた。参加する住民の介護予防や生きがいづくりにつながった。リハビリの利用終了者の活動の場としてのリハデイボランティアの受け入れも継続して行った。

介護等体験の大学生は、今年度も、時間を短くした形で実習の受け入れができたが、感染予防には気を使いながらの対応となった。中高校生の職場体験は予定したが、生徒の都合でほぼキャンセルとなった。専門学校の学生の実習の受け入れは、昨年度同様に、感染予防を図りながら行った。

②保育園との交流会

小梅保育園との交流は感染状況を見て、予防をしながら、主に5歳児と短時間の対面での交流会を11回行うことができた。混合の年齢層の園児との交流は1回できた。カレンダー交換は引き続き継続した。

③地域との交流会

感染予防のため、地元町会の見学会は引き続き中止とした。職員が地域ケア会議等へ出席をした。

(4) 講師派遣による活動

書道教室は、感染予防対応をしながら、講師を招き実施した。

言語聴覚士による口腔体操を昨年度と同様に実施した。

(5) 歯科口腔健診

令和5年10月2日～10月6日の5日間に、本所歯科医師会の協力を得て、歯科健診と講話を行った。

(6) 広報活動

毎月の「デイだより」作成のほか、ケアマネジャー向け見学会を1回実施した。

(7) その他

- ・介護保険課主催の事業者連絡会等にオンラインで参加した。
- ・1月～2月に利用者向けアンケートを実施した。
- ・今年度は第三者評価を受審した。

4 自衛消防訓練、緊急時対応研修等

すみだ福祉保健センター全館防災訓練に参加した。また、自主的な避難訓練や救急法の講習会（AED操作含む）、感染症対策（ノロウイルス）研修を実施した。利用者を交えての訓練も、4回実施できた。

機能訓練事業

1 事業の成果

心身機能の回復又は低下を防ぎ、日常生活の自立性を高めるとともに、交流の場を提供し、社会参加への援助を行うため、相談員、介護・看護職員や療法士が協働して各種支援や訓練を実施した。

介護保険対象となる利用者については、2～3時間または3～4時間リハビリテーションデイサービス（リハデイ）として介護保険を適用して実施している。また、介護保険適用外（健康増進法、身体障害者福祉法等）の若年利用者も積極的に受け入れている。さらに、必要な新型コロナウイルス感染症対策を実施して、安全で安心なサービスの提供に努めた。

2 事業実績

(1) 月別利用者数（リハデイ・機能訓練）

（単位：人）

区分\月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均	
日数（日）		25	27	26	26	27	26	26	26	25	24	25	26	309	25.8	
リハデイ	介護保険	実人員	62	59	51	52	55	52	53	52	49	52	48	50	635	52.9
		延人員	329	356	300	297	334	310	308	291	283	270	280	298	3656	304.7
	総合事業予防給付相当	実人員	37	41	43	42	46	41	42	41	40	40	42	41	496	41.3
		延人員	193	208	235	224	248	202	218	214	204	201	228	238	2613	217.8
	総合事業A型通所	実人員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
		延人員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
機能訓練	健康増進法	実人員	11	11	11	10	6	9	8	8	8	5	6	6	99	8.3
		延人員	67	70	62	50	36	51	48	39	36	29	33	34	555	46.3
	身体障害者福祉法等	実人員	3	3	3	3	3	4	4	3	3	2	3	2	36	3
		延人員	20	18	16	14	19	19	19	21	16	12	18	16	208	17.3
	高次脳グループ	実人員	4	4	4	4	0	4	4	4	4	0	3	2	(37)	(3.1)
		延人員	14	12	10	12	0	14	15	17	12	0	10	5	(121)	(10.1)

〔注〕表中のリハデイの人員については、高齢者在宅サービスセンターの事業実績（リハデイ分）を再掲している。以下の表についても同じ。

水曜日の午後は訪問を中心に実施。

高次脳グループは健康増進法・身体障害者福祉法等の利用者で内数である。（8月は夏休み、1月は冬休みを設けた。）

(2) 年度別新規及び終了者数（リハデイ・機能訓練）

（単位：人）

年度／項目	新規開始	終了	年度末在籍者数
令和5年度	73	80	106
令和4年度	91	79	112

※ 訓練期間は、6か月間を基本としている。

(3) 性別・年齢別・疾患別利用者状況（リハデイ・機能訓練）

（単位：人）

疾患／性別・年齢	男性（98人）				女性（75人）				合計
	39歳以下	40～64歳	65～74歳	75歳以上	39歳以下	40～64歳	65～74歳	75歳以上	
脳血管障害	1(1)	18	13	16		3	6	7	64(1)
整形疾患	0	1	6	11	1(1)	2(2)	4	28	53(3)
神経筋疾患	0	2(1)	3	4	0	1	4	3	17(1)
その他	0	8(6)	4	11	3(3)	2	1	10	39(9)
高次脳機能障害（再掲）	1(1)	21(5)	7	4	2(2)	4	5	2	46(8)

（ ）内は、機能訓練事業利用者で内数

※合併症有：153人（主な合併症・・・高血圧、糖尿病、心疾患等）

(4) 個別機能訓練加算に伴う訪問評価・指導等 1125件（訪問：242件、来所評価等：883件）

(5) 療法別訓練利用状況 (リハデイ・機能訓練)

(単位：人)

療法別/月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
理学療法	実人員	95	96	95	96	103	96	98	93	88	84	88	88	1,120	93.3
	延数	371	381	361	357	367	345	341	310	359	328	332	354	4,206	350.5
作業療法	実人員	54	51	50	51	49	47	54	45	56	43	50	49	599	49.9
	延数	200	220	228	181	236	198	205	208	135	132	167	176	2,286	190.5
言語聴覚療法	実人員	19	19	18	17	12	17	16	20	19	15	20	17	209	17.4
	延数	58	66	32	57	39	56	62	63	57	50	66	58	664	55.3
延数合計		629	667	621	595	642	599	608	581	551	510	565	588	7,156	596.3

※ 複数療法を重複している利用者あり。

(6) リハビリ終了者の終了事由 [注] その他は、本人の意向、家族の都合等である。(単位：人)

	目標達成	自宅療養	入院	入所	転居	移籍	死亡	その他	合計
人数	37	7	11	2	2	4	5	11	79

3 地域社会との交流、啓発及び他事業・他機関との連携・協力

セカンドステージセミナー、地域のリハビリグループに講師派遣の協力を行った。神経難病検診でリハビリ相談を担当した。地域ケア個別会議や墨田区高次脳機能障害者支援連絡会に出席した。

4 社会参加支援

就労支援施設、スポーツセンター、老人福祉センターや身体障害者福祉センターの趣味の講座やサークル、地域の運動グループなどの資源を紹介するとともに同行訪問も行った。感染症対策に細心の注意を払いながら、就労や趣味・生きがい活動の場に参加できるような支援を行った。

リハビリ終了者をボランティアとして受け入れ、活動の場を提供した。

5 相談業務

(1) 相談数

(重複あり 単位：件)

内訳/区分	電話	来所	訪問	文書	計
新規相談者	151	29	1	1	182
再相談者	194	187	312	75	768
計	345	216	313	76	950

(2) 相談者内訳

(重複あり 単位：件)

区分	本人	家族	ケアマネ	地域包括	医療相談員	区役所他	計
件数	320	222	261	119	1	27	950

(3) 主たる相談内容

デイサービス・機能訓練利用、介護保険の申請、病院退院後の生活、通所先についての相談

6 高次脳機能障害相談業務

(1) 相談数

(重複あり 単位：件)

内訳/区分	電話	来所	訪問	文書	計
新規相談者	20	7	0	0	27
再相談者	47	24	26	4	101
計	67	31	26	4	128

(2) 相談者内訳

(重複あり 単位：件)

区分	本人	家族	ケアマネ	医療相談員	就労支援施設他	計
件数	59	41	5	4	19	128

(3) 主たる相談内容

退院後のリハビリ施設、障害への対応方法、制度についての相談
相談は、ご本人・ご家族からが多かった。

こうめ高齢者支援総合センター

1 事業の成果

(1) 総合相談

地域の高齢者の総合相談窓口として広報誌配布等により周知を行い、地域包括支援センターとして地域の保健・福祉・医療サービス、地域の社会資源等の情報提供や調整、申請代行等を行った。新型コロナウイルス感染拡大により、高齢者の活動の機会が減り、身体機能の低下により、介護に関する相談や、要介護認定申請の相談が増加した。

(2) 介護予防・日常生活支援総合事業

要支援者、事業対象者に対し、生活機能維持、改善を目的に介護予防サービス計画及び介護予防マネジメントの作成及び目標達成状況の評価を行った。また、地域リハビリテーション活動支援事業、介護予防出前講座等を行い介護予防の普及啓発を図るとともに、感染防止に留意した高齢者の自主的な活動を支援するため、町会ごとのウォーキングマップを作成した。

(3) 包括的・継続的マネジメント

地域包括ケア会議や地域密着型サービス運営推進会議等を活用し、介護保険事業所と地域団体がネットワークを構築できるよう支援した。第8期こうめ地区地域包括ケア計画推進のため、こうめ高齢者みまもり相談室と連携して、地域包括ケア会議、自主グループ交流会、認知症サポーター養成講座等を開催し、一体的に地域包括ケアシステムの構築及び地域福祉の充実を図った。さらに、ケアマネ研修の実施、介護支援専門員への個別支援等を行い、介護支援専門員のスキルアップやネットワーク構築を支援した。

2 事業実績

(1) 新規相談者数 769人 (2) 担当地域 向島1～5丁目 押上1～3丁目

(3) 相談種類別相談数(新規含む) (単位:件)

経路別 相談延数	区分	電話		来所	訪問	メール 他	合計
	件数	1,671	461		471	56	2,659
相談者別 相談延数	区分	本人	家族等	ケアマネジャー	事業関係者 他	合計	
	件数	860	889	243	667	2,659	
内容別 相談延数	区分	介護保険関係	福祉相談	保健医療関係	権利擁護・虐待	生活一般 他	合計
	件数	1,367	559	476	304	565	3,271

(4) 申請代行 (単位:件)

高齢者福祉課(日常生活用具、配食サービス等)	介護保険課(介護認定申請等)	住宅改修事前事後確認調査
41	206	64

(5) 介護予防プラン(要支援1・2)合計1,422件 (6) 介護予防ケアマネジメント合計1,290件

内訳		件数	内訳		件数	内訳		件数
作成	新規	18	委託	新規	27	作成	新規	23
	継続	595		継続	782		継続	592

(7) 地域支援事業(介護予防事業等)

事業名等	件数・回数	参加者数	事業名等	件数・回数	参加者数
認知症家族介護者教室	6回	9名	男性向け介護者教室	1回	13名

(8) ケアマネ支援・地域包括ケア

- ① こうめケアマネ研修10回実施(介護予防ケアマネジメント研修等)85名参加、ケアマネ支援53件
- ② 民生委員との連携 民生委員交流会:3回実施
- ③ 地域ケア会議:3回 担当地域の関係機関(86名参加)、個別課題解決機能会議:5回(51名参加)
- ④ 認知症普及啓発事業(認知症サポーター養成講座含む):20回 347名参加(学童クラブ、小学生、地域住民、介護事業所等)
- ⑤ 地域密着型サービス運営推進会議への参加:11事業所(書面開催1事業所含む)
- ⑥ センター便り(年1回)1,000部発行 ⑦ 町会単位でのウォーキングマップ作成:1町会
- ⑨ 高齢者の権利擁護、虐待防止 高齢者虐待通報受理:18件 ケアマネに対する弁護士との権利擁護勉強会:4回実施42名参加、区民向け権利擁護オンライン講座1回実施(3名参加)
- (10) その他 看護学実習受入 18名

こうめ高齢者みまもり相談室

1 事業の成果

高齢者支援総合センターと協働し、ウォーキングマップ作成や地域包括ケア会議開催等、一体的に事業に取り組み、地域の見守りネットワーク構築・第8期地域包括ケア計画に係る推進事業の取り組みを進めている。

相談内容は、認知症、介護、安否確認、施設入所、精神不安、防災、地域の集いの場づくりなど多岐にわたっている。

小学校・地域住民向け・介護事業所等で認知症サポーター養成講座を10回開催し、認知症の普及啓発を行った。

2 相談件数及び相談者区分

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
本人	41	50	77	61	69	82	82	84	76	55	48	50	775
家族	9	19	14	14	18	21	17	30	15	21	18	32	228
近隣	1	0	1	3	0	3	2	3	2	1	3	0	19
関係機関	10	15	13	18	23	28	11	26	10	12	11	19	196
その他	5	2	1	5	4	3	6	20	1	1	4	4	56
合計	66	86	106	101	114	137	118	163	104	90	84	105	1274

※関係機関：行政関係者・民生児童委員・医療機関・介護事業者等 ※その他：見守り協力員等

3 見守り活動

(単位：人 件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
活動人数	21	21	20	22	22	22	20	19	21	19	19	21	247
活動件数	54	53	52	43	37	47	31	44	47	60	54	50	572

4 見守り講座の開催

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
開催件数	6	9	10	13	6	8	12	7	9	8	5	6	99

5 救急通報システム設置勸奨事業

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
申請数	0	1	1	0	1	0	1	0	0	0	0	1	5

6 福祉電話 新規登録者0名 登録廃止者1名(転居等) 上段(人)・下段(架電回数 件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
実人数	9	9	9	9	8	8	8	8	8	8	8	8	100
延件数	33	39	32	29	28	25	28	28	28	39	36	26	371

7 高齢者実態把握調査

実態把握調査実施 457人(主に、こうめ地区に転入された方及び85歳以上で地域交流等が未確認の方を中心に調査を実施した。) ※こうめ地区 65歳以上高齢者人口 5,911人(令和6年3月末現在)

健康増進事業

1 事業の成果

生活習慣病の予防と健康の維持増進を目的として、成人を対象に各種運動の実技指導「健康づくり教室」を開催した。今年度は運動習慣の取得とともに、管理栄養士による、栄養バランスについての講話を行い、運動面・栄養面での健康増進を目指した。

2 事業内容

(1) 健康づくり教室…主にリズム体操教室、ヨガ教室、ストレッチ教室を実施した。

ア ねらい

- (ア) 健康増進のための目標設定及び健康的な運動習慣の取得
- (イ) 種目別運動の正しい実施方法の習得
- (ウ) 個々人の体力、状態に適した種目別運動方法の習得
- (エ) 運動別効果の知識習得
- (オ) 実施上の一般的な注意事項に対する理解
- (カ) 自宅でも出来る運動方法の習得

イ 内容

- (ア) 体調チェック
- (イ) 準備及び整理体操の実施方法
 - ・ ストレッチング
 - ・ クールダウン&リラクレーション
- (ウ) 筋力及び筋持久力づくりの実施方法
 - ・ 静的な方法
 - ・ 自分の体重などを利用する方法
 - ・ 簡単な器具を用いる方法
- (エ) 全身持久力作りの実施方法
 - ・ 正しいウォーキングとその呼吸方法
- (オ) 調整力作りの実施方法
 - ・ さまざまな運動方法
- (カ) 啓発活動
 - ・ 運動効果の理解
- (キ) 健康、体力相談

(2) 相談…運動をしたいがきっかけがない人を主な対象に、各種相談を受けた。

3 体育実技指導（健康づくり教室）の利用状況

(1) 月別利用者人数

(単位：人)

区分\月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	
回数	3	4	3	4	3	3	4	5	1	4	4	2	40	
利用者数	男	13	19	13	25	14	13	8	7	1	14	14	6	147
	女	83	114	76	66	43	47	76	96	21	66	64	31	783
	合計	96	133	89	91	57	60	84	103	22	80	78	37	930

(2) 年代別利用者人数

(単位：人)

年代	～49	50～59	60～69	70～79	80～89	90～	合計
男	1	1	2	12	3	0	19
女	0	14	18	51	16	1	100
合計	1	15	20	63	19	1	119

4 各種相談 令和5年度相談件数 30件

5 その他 月1回、開始前にこうめみまもり相談室による出前講座（各種案内・注意喚起等）を行った。

要介護認定調査事務

1 事業の成果

介護保険制度において要介護、要支援の認定を受けようとする区民に対して、介護保険法に基づき訪問調査を実施した。

2 利用対象者

介護保険の認定を受けようとする区民

3 事業内容

墨田区から委託を受けた要介護（支援）認定の調査

4 事業実績

認定調査実施件数

(単位:件)

	受 託 件 数		実 施 件 数	
	令和5年度	前年度	令和5年度	前年度
新 規	3, 3 7 7	3, 2 8 1	3, 2 3 6	3, 1 8 2
変 更	7 5 2	7 7 7	6 3 3	7 3 2
更 新	1, 7 3 2	8 3 1	1, 7 5 3	7 8 8
合 計	5, 8 6 1	4, 8 8 9	5, 6 2 2	4, 7 0 2

※ 受託件数と実施件数の差は、受託日と実施日とのずれによる。

(スマイルホームすみだ)

母子生活支援施設 スマイルホームすみだ

1 事業の成果

(1) 利用者の支援

- ・ 様々な課題を抱える利用者へ柔軟に対応し、就職支援や生活相談など自立支援に努めた。
- ・ 学習支援・保育支援・行事など、子どもの健全な育成を図れるよう、適切な試みを行った。
- ・ 母子の豊かな人間性を育くみ、健康増進を図っていけるよう、保健指導や健康診断、施設内外の行事、レクリエーションなどの活動に取り組んだ。
- ・ 退所者の来訪や電話相談を受けたほか、子どもの学習支援・行事招待を行った。

(2) 危機管理の対応

災害に備え、自衛消防訓練や設備点検を実施し、利用者の安全確保や施設管理を行った。

2 利用者状況 0世帯0名(令和5年度3月末現在)

【内訳】

(単位：人)

区分	母	乳児	幼児	小学生	中学生	高校生	その他(子)	合計
男		0	0	0	0	0	0	0
女	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0	0	0

3 月別入退所世帯状況

(単位：世帯)

施設	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
入所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退所	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	3
月末世帯数	3	3	2	2	2	2	2	2	1	1	1	0	—

4 退所先

(単位：世帯)

都営住宅			区営住宅	民間住宅	実家	その他	合計
一般	ポイント式	母子施設割当					
0	1	2	0	0	0	0	3

5 定例行事・事業

行事名	内 容	開催回数
寮会	安全かつ健康で文化的な生活を営む為、連絡、情報提供、意見交換等を行った。	毎月1回
子ども寮会	誕生会やレクリエーションを通し、児童同士や職員との交流を深めた。	毎月1回
自衛消防訓練	母子一緒に避難及び消火訓練等を行った。	毎月1回
学習会	児童に対し、日常の学習指導と生活指導を行った。	毎週月～金曜日(延べ650名)
健康診断	児童福祉法45条の規定により、利用者の健康管理と疾病予防のために行った。 ※ 母親健康診断1回は職場健診等で充当する。	年2回(6月・11月)
クリーン月間	各居室の清潔維持と破損箇所等の確認を行った。	年2回(6月・11月)
心理担当専門員の活用(講師派遣)	利用者への直接処遇、職員会議におけるケース検討への参加、または常勤職員が支援について助言を受けることとし、支援チームの一員として活用した。	年5回(4月・6月・8月・10月・12月)
アフターケア	延べ725名。電話相談171名、来所相談60名、訪問12名、手紙・メール102名、行事参加20名、学習会323名、多目的室での遊び17名、その他20名	

6 年間行事実績

月	行 事	参加人数
4	全体行事「春休みイベント」 ベビーカステラ作り等 多目的室	小学生3名、中学生3名、高校生1名、職員2名
5	児童行事「ゴールデンウィーク個別外出」 清水公園	小学生2名、中学生1名、職員3名
6	全体行事「母子健診」 多目的室	母親2名、小学生2名、中学生3名、高校生1名、職員1名
7	全体行事「納涼会」 多目的室	母親2名、小学生2名、中学生1名、退所者5名（小学生2名、中学生1名、高校生2名）、職員2名
	小学生行事「小学生夏休みオリエンテーション」 多目的室・屋上	小学生2名、職員3名
	中高生行事「中高生夏休みオリエンテーション」 多目的室・屋上	中学生2名、職員3名
8	児童行事「東社協母子福祉部会ドッジボール大会」 練馬区立光が丘体育館	小学生2名、中学生2名、職員2名
	児童行事「宿泊イベント」 1日目 刀剣博物館、安田庭園（散策）、東白鬚公園（花火）フクシ・エンタープライズ墨田フィールド（泊） 2日目 すみだスポーツ健康センター（プール遊び）、カメイドクロック（散策と昼食）	小学生2名、中学生2名、職員3名、実習生1名
9	全体行事「町会交流イベント」 文花親交町会祭礼の山車巡りに参加	小学生2名、中学生1名、退所者2名（小学生2名）、職員2名
10	中高生行事「中高生しゃべり場」 多目的室	中学生2名、退所者（高校生1名）、職員2名
11	全体行事「親子バス遠足」 横浜中華街、八景島シーパラダイス	母親2名、小学生2名、中学生2名、職員2名
	全体行事「母子健診」 多目的室	母親2名、小学生2名、中学生1名、職員1名
	全体行事「親子夕食会」 寺島なすの講演とクイズゲームを通じた食育 多目的室	母親2名、小学生2名、中学生2名、講演者1名、職員4名
12	全体行事「クリスマス会」 多目的室	母親2名、小学生2名、中学生2名、退所者5名（小学生4名、高校生1名）、職員2名
1	児童行事「書初め」 多目的室	中学生1名、職員1名
	児童行事「初詣」 田丸稻荷神社	小学生1名、職員2名
	全体行事「冬休みイベント」 キャンパスコモン（風あげ）、曳舟駅周辺（散策）	小学生1名、職員2名
	全体行事「地域ふれあいもちつき会」 伸餅作り 多目的室	母親1名、小学生1名、退所者7名（母親2名、小学生3名、中学生1名、高校生1名）、職員3名
2	全体行事「豆まき」 対象世帯へ節分豆を配布	母親1名、中学生1名、小学生1名、職員2名
	全体行事「母親講演会」 多目的室	母親1名、職員1名
3	中高生行事「中高生しゃべり場」 サイゼリヤ東武曳舟店にて交流会	中学生1名、退所者2名（中学生1名、高校生1名）、職員2名

7 緊急一時保護事業

緊急に保護を必要とする区内在住の母子を一時的に入所させ、応急的措置を図った。
利用実績は8世帯12名。

(シルバープラザ梅若)

高齢者福祉センター 梅若ゆうゆう館

1 事業の成果

高齢者(60歳以上)の福祉の増進を図るため、健康推進事業及び各種教養講座を開催し、高齢者グループに対しては活動の場を提供するため、ホール等の各施設の貸し出しを行った。ボランティアグループの運営やボランティア活動に対し、活動状況のPRや資材の調達などバックアップした。また、地域の高齢者と児童との交流事業を開催した。

令和6年2月11日から3月17日まで大規模修繕工事の為に休館した。

2 個人及び登録団体の施設利用状況

(1) 教養講座の種類及び実績

講座名	受講者数等	開催回数及び延日数		受講者延人数		
		回数(回)	延日数(日)	男(人)	女(人)	合計(人)
1	ゆうゆう元気体操教室	2	17	32	224	256
2	転ばない体操教室	1	5	18	78	96
3	パソコン教室	1	4	5	13	18
4	スマホ教室	1	4	12	35	47
5	ヨガ教室	1	5	12	37	49
6	イスに座ってらくらく体操	1	4	10	48	58
7	ハワイアンキルト教室	1	4	0	37	37
8	模型教室	1	4	10	3	13
9	パッチワーク教室	1	3	0	30	30
10	英会話教室	1	5	29	29	58
11	園芸教室	2	8	0	77	77
12	気功教室	1	4	18	61	79
13	多世代プラモデル教室	1	1	15	3	18
14	多世代交流事業	1	1	6	31	37
15	楽しい毎日の体操教室	1	5	9	35	44
合計		17	74	176	741	917
前年度		17	81	146	719	865

(2) 事業別及び施設別の利用実績 (団体利用のその他にはシルバーパス交付会場等を含む。)

(ア) 事業別 ※行事：多世代交流・うめわか寄席・梅若まつり

性別	区分	個人利用(人)				団体利用(回)			計	
		ヘルストロン他	教養講座等	個人利用(木・祝他)	行事※	その他(長寿マサージ)	自主サークル	登録団体		その他
		延323日	延99回	延57回			25団体	47団体		
男(人)		3,713	176	47	278	24	655	1,486	297	6,676
女(人)		3,028	1,664	1,096	954	54	2,716	6,419	1,186	17,117
合計(人)		6,741	1,833	1,143	1,232	78	3,371	7,905	1,490	23,793
前年度(人)		6,405	2,146	2,152	1,068	86	3,977	7,290	2,250	25,374
延利用団体数		—	—	—	—	—	433	837	111	1,381
前年度		—	—	—	—	—	504	1,037	193	1,734

(イ) 施設別 (団体利用及び個人利用)

(単位：人)

性別	区分	サロンヘルストロン	ホール	和室	講習室	会議室	計
男		3,713	1,381	274	344	964	6,676
女		3,028	7,288	2,811	1,340	2,650	17,117
合計		6,741	8,669	3,085	1,684	3,614	23,793
前年度		6,405	8,638	2,756	3,998	3,577	25,374
延利用団体数		—	539	320	155	367	1,381
前年度		—	553	351	435	395	1,734

(3) 登録団体の種目別内訳(単位:団体) ()内は教室修了者の自主サークルで内数

団体種類	団体数	団体種類	団体数	団体種類	団体数	団体種類	団体数
カラオケ	10 (2)	コーラス	6 (1)	民謡	2 (1)	陶芸	2
書道	2(2)	パソコン	2(2)	かな習字	2(1)	ペン習字	1 (1)
折り紙	1(1)	パッチワーク	1(1)	プラモデル	1(1)	体操	10 (3)
フラダンス	4	吹き矢	3(1)	気功	2(1)	かっぽれ	1
日本舞踊	1	社交ダンス	1	太極拳	1	ヨガ	1(1)
絵手紙	1	詩吟	1	手芸	1	写真	1 (1)
篆刻	1 (1)	水彩画	1 (1)	その他	12 (3)	合計	72 (25)

(4) 月別・施設別・時間帯別貸出率(%)

※8～3月講習室は大規模修繕の為陶芸室のみ貸出した。

施設	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均貸出率
ホール	午前	93.3	83.9	86.7	87.1	77.4	90.0	90.3	93.3	92.9	96.4	90.0	78.6	88.3
	午後	96.7	90.3	96.7	93.5	96.8	93.3	93.5	96.7	96.4	100	70.0	85.7	92.5
	夜間	54.2	58.3	46.2	52.0	46.2	62.5	50.0	41.7	54.2	43.5	55.6	54.5	51.6
和室	午前	53.3	48.4	53.3	54.8	45.2	70.0	67.7	70.0	60.7	64.3	80.0	64.3	61.0
	午後	83.3	71.0	66.7	80.6	61.3	83.3	90.3	73.3	85.7	85.7	60.0	71.4	76.1
	夜間	16.7	16.7	15.4	16.0	11.5	12.5	20.0	16.7	8.3	13.0	11.1	9.1	13.9
講習室	午前	70.0	71.0	70.0	61.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	22.7
	午後	93.3	83.9	83.3	80.6	0.0	10.0	12.9	13.3	21.4	14.3	10.0	0.0	35.3
	夜間	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
会議室	午前	60.0	67.7	63.3	54.8	77.4	86.7	93.5	86.7	82.1	92.9	100	85.7	79.2
	午後	66.7	74.2	56.7	67.7	54.8	80.0	90.3	83.3	75.0	75.0	80.0	85.7	74.1
	夜間	16.7	4.2	7.7	4.0	3.8	8.3	10.0	4.2	8.3	8.7	0.0	9.1	7.1
施設平均		58.7	55.8	53.8	54.4	39.5	49.7	51.5	48.3	48.8	49.5	38.1	45.3	50.2
前年度		49.8	60.7	57.2	53.1	41.9	58.5	62.9	57.9	54.1	56.6	60.3	58.1	55.9

3 その他の事業 (利用実施の再掲)

(1) 梅若まつり 10月13日(金)・14日(土)・15日(日)

梅若ゆうゆう館利用者の活動発表の場として開催した。

(2) 多世代交流事業

高齢者と子供の交流の場を企画運営する。

孫と楽しむプラモデル教室 講師を招いてシニア世代と孫世代二人一組で作品を作成した。

多世代交流事業 館登録団体を講師に迎え、小学生を対象に体験事業を実施した。

うめわか寄席 館のリニューアルを記念し、寺島中学校の落語研究部を招いて寄席を行った。

(3) 個人利用の事業(自由参加型講座)

花体操・ストレッチ・イス体操・ウォーキング・輪投げ 盆踊り教室

(4) 利用者懇談会「利用者の集い」

利用者や地域高齢者、高齢者福祉従事者に対し、館事業の説明、質疑応答、大規模修繕についての説明等した。

(5) 会食サービス(うめわか食堂)

デイサービス課・高齢者支援課との協働事業

内容: 65歳以上の方を対象に、厨房で作った給食を提供しボランティアと会食する。

※令和5年度は4年度に引き続き新型コロナウイルスの影響により中止した。

(6) 長寿マッサージ

主管: 高齢者福祉課 毎月第2・第4火曜日 1回4人 計21回実施(休館により3回中止)

(7) シルバーパスの交付会場

新型コロナウイルスの影響による中止以降、郵送による受付に変更され、会場としての使用は中止。チラシの配架、ポスター掲示を行った。

(8) 自衛消防訓練の実施(毎年度2回11月と3月に実施)

1回目 令和5年11月13日実施

全館の利用者と職員による地震・火災発生時の避難誘導、消火、情報連絡訓練を実施した。

2回目 令和6年1月29～31日実施 向島消防署と連携しビデオ講習を実施した。

(9) 園芸ボランティア

募集事業園芸教室の参加者を中心に、緑化活動を行う園芸ボランティアを組織し支援する。

登録: 10名(R6年3月現在)

うめわか高齢者在宅サービスセンター 〈 デイサービス事業 〉

1 事業の成果

4月から9月までは新型コロナウイルス感染症の影響もほぼなくなり、事業運営を行なうことができた。8月下旬から3月下旬まで館の大規模修繕の工事を実施した。このうち2月12日から3月17日まではカーペットの張替えや受水槽・加圧給水ポンプの更新のため、施設を休館することとしたため、デイサービス事業も5週間の休止となった。10月からは休止期間の対応のため他のデイサービスへ移行したり、この機に入所する利用者もいた。

3月18日予定通りに営業を再開したが、休止の影響で利用者は減少している。今後、新規利用者の獲得に努めていく。

2 事業実績

(1) 月別利用者数（令和5年度末現在登録者）

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	合計	前年度
介護給付	一般	実人員	56	58	59	63	59	56	52	48	49	47	35	34	51	616	601
		延人員	450	498	488	529	509	484	430	377	369	328	93	123	390	4,678	4,847
	リハデイ	実人員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		延人員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	認知症	実人員	40	40	40	40	44	42	41	39	36	31	21	30	37	444	400
		延人員	350	391	398	401	423	372	373	329	323	291	79	126	321	3,856	3,592
総合事業	一般	実人員	20	23	23	22	24	23	23	23	20	22	20	19	22	262	247
		延人員	88	105	103	97	108	110	120	114	97	97	38	44	93	1,121	1,198
	リハデイ	実人員	29	27	28	28	23	26	27	28	27	25	23	25	26	316	261
		延人員	145	141	113	116	127	146	156	160	146	133	49	66	125	1,498	1,265
	通所A	実人員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	61
		延人員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	278
	認知	実人員	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2	1
		延人員	0	0	0	0	0	0	2	8	0	0	0	0	1	10	1
計	実人員	145	148	150	153	150	147	144	139	132	125	99	108	137	1,640	1,571	
	延人員	1,033	1,135	1,102	1,143	1,167	1,112	1,081	988	935	849	259	359	930	11,163	11,181	

(2) 介護度別利用者数（令和5年度末現在登録者）

（単位：人）

	事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	前年度
一般 (うめわか)	0	12	8	17	9	5	2	1	54	77
リハデイ (リハ'リ・通所A)	0	13	14	0	0	0	0	0	27	31
認知症 (わかくさ)	0	0	0	9	10	5	4	3	31	41
計	0	25	22	26	19	10	6	4	112	149
前年度	4	25	22	45	26	12	13	2	149	-

※事業対象者：総合事業において認定申請を経ずに基本チェックリストの判定によりサービス利用対象者となった方

(3) 年齢別利用者数 (令和5年度末現在登録者) (単位: 人)

年齢	～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95歳～	平均年齢	
									今年度	前年度
一般 (うめわか)	0	0	3	0	8	25	14	4	87.4	86.6
リハデイ (リハビリ・通所A)	2	1	5	2	4	9	4	0	81.0	82.2
認知症	0	1	0	4	5	7	10	4	86.8	87.9
合計	2	2	8	6	17	41	28	8	85.7	86.1
前年度	2	0	11	11	22	53	38	11		

(4) 退所者の退所事由 (単位: 人)

事由		死亡	自宅療養	入院	入所	転居	移籍	目標達成	その他	合計
一般	介護	1	1	2	1	0	7	0	1	13
	総合	0	0	0	0	0	2	0	0	2
リハ	介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	総合	0	2	0	0	0	2	6	2	12
通所A		0	0	0	0	0	0	0	0	0
認知症		1	3	1	3	0	0	2	0	10
計		2	6	3	4	0	11	8	3	37
前年度		7	11	12	12	1	3	1	34	81

※その他にはうめわか内でのコースの移行を含む。

3 運営推進会議・家族懇談会・行事实績・ボランティアの受け入れ・歯科口腔健診・他

(1) 地域密着型運営推進会議

第1回 6月9日(金) 参加者19名(職員4名含む)

第2回 12月5日(火) 参加者9名(職員3名含む)

(2) 家族懇談会

第1回 5月20日(土) 参加者5名

第2回 1月20日(土) 参加者6名(ボランティア交流会合同 ボランティア3名含む)

(3) うめわか座談会

全4回 延べ24名参加(ふれあいコンサート合同含む)

(4) ボランティア、実習生の受け入れ

(単位: 人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
ボラ	20	26	26	45	32	31	31	29	29	20	10	11	310
実習生	0	0	0	0	5	7	6	7	0	0	0	0	25

※盆踊り、音楽療法やハーモニカコンサートなど定期的なボランティアを含む。

※新日本フィルハーモニー交響楽団 ふれあいコンサート

※ うめわか座談会合同ボランティア交流会実施

(5) 歯科口腔健診

向島歯科医師会、向島保健センターの協力を得て行っている。11月6日～11日までの6日間84名の歯科検診を実施している。

4 うめわか教室（介護者教室） （単位：人）

開催日	内 容	参加者数
6月 13日(火)	介護について はじめの一步！	15
10月 17日(火)	履き心地の良い正しい靴の選び方！	12
参加人数計		27

5 会食サービス（うめわか食堂）

地域の感染状況をみながら開催を検討したが、令和5年度もすべて中止となった。

6 自衛消防訓練、緊急時対応研修

シルバープラザ梅若全体の訓練を1回、デイサービスでの避難誘導訓練を5回、地震警報と入浴停電時を想定した訓練を2回を実施した。

6/2(水)利用者3名を含めた5名で水害対策訓練実施し、桜堤中学校隣接の公園へ避難をした。

7 職員社内研修

緊急時対応デモンストレーション・職業倫理（法令遵守・プライバシー保護）・感染症（食中毒）・身体拘束、高齢者虐待・業務継続計画（動画）・マナーについての計6回実施した。

8 墨田区通所介護事業者連絡会

・毎月第3水曜日にZ o o mにて開催。12月は久しぶりに対面でCM連絡会と合同で行った。

・デイサービスでの日頃の工夫についてや計画書、モニタリング等について話し合いを行なっている。

9 感染症の事業への影響と拡大防止の取り組み

（感染対策）

- ・利用者 マスク着用 来所時体温測定と体調管理、手洗いの徹底。
 - ・職員 マスク着用、手洗い徹底、換気
 - ・昼食前、午後活動後、終業後のテーブル、椅子、手すり等を次亜塩素酸ナトリウム溶液による拭き掃除実施。
 - ・送迎バスを運行毎に拭き掃除
 - ・加湿器導入
 - ・施設入口に体温測定装置設置
 - ・使い捨てエプロンと手袋着用
 - ・職員各自に消毒液を配布、手指消毒を徹底
 - ・PCR検査及び抗体検査の実施
 - ・食事介助・口腔ケア、排泄等の介助時 使い捨てエプロン使用
- （再開した取り組み）
- ・歌唱や声を発する口腔体操などはマスクを着用し実施。
 - ・買い物外出
 - ・座席のパーティション取り外し

シルバープラザ梅若 基幹型担当課

1 事業の成果

墨田区高齢者支援総合センターが行う包括的支援事業等に横断的に関与し、後方支援、人材育成及びネットワーク構築をつうじて各センターの事業課題を包括的に把握することによって、効果的及び効率的な事業展開が行えるよう、機能強化に取り組んだ。

(1) 人材育成（専門職研修の企画及び運営）

センター、相談室の専門職に求められる知識及び技術の向上を図るため、研修を企画・開催した。

(2) 後方支援（各種会議の企画及び運営、相談支援）

高齢者支援総合センターが取り組む業務の全体方針の決定や、情報共有等を目的とした月例の会議体について企画・運営及び助言をし、センターの意見等を取りまとめるとともに、協議事項の選定等について専門的立場から区に協力・提案を行い、会議でファシリテーターの役割を果たした。また区内8センターから依頼があった相談に対し助言・情報の提供及び共有を行った。

(3) ネットワーク構築（生活支援サービスの開発及び普及等）

生活支援体制整備事業における生活支援サービスネットワーク連絡会に出席し、墨田区全域または各高齢者支援総合センター圏域の地域課題の整理や社会資源の整備状況、取り組みについて協議及び助言をするとともに、運営の支援を行った。

(4) その他（地域ケア会議推進事業ならびにセンター・相談室実地調査への協力等）

ア 高齢者支援総合センターが各圏域において実施する、地域ケア個別会議及び地域ケア推進会議に出席し、意見を述べ、課題検討への助言を行った。また、墨田区が実施する墨田区地域ケア会議の課題選定、テーマ設定等、企画に協力した。

イ 墨田区高齢者福祉課が実施するセンター・相談室実地調査に専門職の視点による評価を行うために同行し、主にスーパービジョンの取り組みや、相談業務等について助言を行った。また、センターが行う介護予防ケアマネジメントの質の向上を図るために、介護予防ケアマネジメント評価事業に協力した。

(5) 身体障害者手帳取得案内業務（福祉総合型高齢者支援総合センター巡回窓口業務）

墨田区に居住する身体障害者手帳未取得者に対し、八広はなみずき高齢者支援総合センター窓口、ぶんか高齢者支援総合センター窓口において、身体障害者手帳取得に係る案内業務を行った。

2 事業実績

(1) 研修実績

テーマ	開催日	参加人数
事業評価研修アドバンスコースⅡ（1日目） 「事業計画策定における目標設定とアウトプット・アウトカム」	5月31日	19名
事業評価研修アドバンスコースⅡ（2日目） 「ロジックモデルを活用した事業計画策定演習」	8月24日	18名
高齢者支援総合センターにおける虐待対応手順について	8月29日	23名
墨田区介護支援専門員向け研修 居宅介護支援事業所・高齢者支援総合センター合同事例検討会	10月31日	66名

(2) 主たる後方支援業務

主要会議等 出席	個別事例等 相談支援	身体障害者 手帳取得案内	福祉総合型 巡回日数	地域ケア会議 出席	トレーナー 連絡会
191回	46件	216件	288日	18回	1回

うめわか高齢者支援総合センター

1 事業の成果

(1) 総合相談支援業務

各種講座やPRイベント、広報誌配布等により、総合相談窓口の周知を行い、地域包括支援センターとして介護保険サービスや地域の保健・福祉・医療サービス、地域の社会資源等の情報提供や調整、申請代行等を行った。

(2) 介護予防・日常生活支援総合事業、一般介護予防事業等

要支援者、事業対象者に対し、生活機能維持、改善を目的に介護予防サービス計画及び介護予防ケアマネジメントの作成及び達成状況の評価を行った。また地域リハビリテーション活動支援事業を活用し介護予防等出前講座を開催し、介護予防の普及啓発を図った。自主グループの立ち上げ・継続支援を行い、新たに屋外でのウォーキンググループが立ち上がった。

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント業務、地域包括ケアシステムの構築

圏域内の主任介護支援専門員と協働し、介護支援専門員研修を開催した。また介護支援専門員への個別支援を行い、介護支援専門員のスキルアップやネットワーク構築を支援した。

地域ケア個別会議では、介護予防・重度化防止を目的に、介護サービス事業所や多職種（理学療法士、作業療法士、管理栄養士、薬剤師、歯科衛生士等）が参加し、個別課題の検討及び地域課題の抽出、検討をした。

第8期うめわか圏域地域包括ケア計画の推進及び第9期計画策定（令和6～8年度）のため、うめわか高齢者みまもり相談室と連携し、地域ケア推進会議やミーティング等を開催した。地域包括ケアシステムの構築及び地域福祉の充実に図った。

福祉機器展示室と連携し、福祉用具の紹介、選定、使用方法等の説明及び住宅改修の相談に応じた。

2 事業実績

(1) 新規相談者数 1,072人

(2) 担当地域 墨田1～5丁目 堤通1～2丁目 東向島4丁目

(3) 相談別相談数（新規含む） (件)

経路別	区分	電話	来所	訪問	メール 他	合計		
相談延件数	件数	2,503	962	579	81	4,125		
相談者別	区分	本人	家族等	ケアマネジャー	事業関係者 他	合計		
相談延件数	件数	1,316	1,197	603	1,009	4,125		
内容別	区分	介護保険関係	福祉相談	保健医療関係	認知症	虐待・権利擁護	生活相談 他	合計
相談延件数	件数	2,123	440	454	196	784	796	4,793

(4) 申請代行 (件)

高齢者福祉課(日常生活用具、配食等)	介護保険課(介護保険申請等)	住宅改修事前事後確認
183	574	86

(5) 介護予防サービス計画・ケアマネジメント（要支援1・2、事業対象者） 合計 4,085 件

介護予防サービス計画 2,440件					介護予防ケアマネジメント 1,645件						
作	新規	16	委	新規	66	作	新規	19	委	新規	54
成	継続	689	託	継続	1,669	成	継続	634	託	継続	938

(6) 認知症総合支援事業、家族介護支援事業等

事業名等	件数・回数	参加者数	事業名等	件数・回数	参加者数
認知症家族介護者教室	6回	26名	男性介護者教室	3回	21名
認知症普及啓発事業	19回	334名	(8高齢者支援総合センター合同開催、年4回中3回出席)		

(7) 地域ケア会議、包括的・継続的ケアマネジメント業務等

① 地域ケア会議：地域ケア個別会議 9回 66事業所 69名／地域ケア推進会議 8回 107名（地域課題整理1回、生活支援1回、すまい・防災2回、医療・介護1回、第9期地域包括ケア計画策定3回）

② ケアマネ研修：6回（主任介護支援専門員研修及び情報交換会、栄養、認知症支援等）：36事業所 53名参加

③ ケアマネ支援件数（困難ケース処遇相談やケアプラン指導等） 40件

④ 地域密着型サービス運営推進会議：30回参加

⑤ 地域資源リーフレット：「うめわか周辺美味しいものマップ」増刷、「ものわずれご近所相談窓口へ」発行

⑥ センター広報誌：「う・め・わ・か・丸」年1回1000部発行

(8) 高齢者の権利擁護、虐待防止 高齢者虐待通報受理：32件

虐待防止ネットワーク事業：医療機関・介護保険事業所等対象 6回 85名参加、地域住民対象 8回 102名参加

福祉機器展示室事業

1 事業の成果

福祉機器や住宅改修の展示、相談、情報提供等を総合的に行うことにより、高齢者及び障害者の自立を促して、その家族や介護者等の負担軽減を図り、よりよい地域生活を送れるように援助した。さらに福祉機器サービスの拠点として、展示会の開催で普及啓発を行い、また専門職向け研修会の開催により関係者の資質の向上と連携を図った。

2 利用対象者：高齢者、障害者、家族、介護者、医療・介護・福祉関連機関の職員など

3 利用時間：月～土曜日、午前9時～午後6時（祝日、年末年始を除く）

4 費用負担：来場、相談等無料

5 利用状況

(1) 利用実績

	開室日数 (日)	来場者数 (人)	1日平均 来場者数 (人)	相談件数(件)			相談内訳(再掲)	見学会等(再掲)	
				来所	電話	訪問	一般相談	件数	人数
R4 年度	294	2545	9	696	51	0	747	30	371
R5 年度	294	3818	13	656	190	0	846	25	499

※R3年度より開室日数に土曜日も追加になりました。

(2) 相談対応内容等

(単位：件)

	福祉機器に関する		適合 評価	使用 訓練	フォロー アップ	広報 普及	連絡 調整	貸出	住宅 改修 相談	その他
	情報 提供	相談								
R4 年度	857	747	55	40	39	36	904	192	192	3
R5 年度	846	846	0	0	0	0	1414	262	16	5

(3) 相談者の状況

	本人のみ	家族のみ	本人 家族	関係機関 のみ	関係機関 本人	関係機関 家族	関係機関 本人 家族	その他	不明
件数	324 件	171 件	28 件	297 件	18 件	1 件	2 件	5 件	0 件
割合	38.2%	20.2%	3.3%	35.1%	2.1%	0.1%	0.2%	0.5%	0.0%

※相談総件数：846件

(4) 広報普及活動 実績

○展示会

- ・対象者：区民および医療・介護・福祉関連機関の職員など
- ・テーマ：「『歩行補助用具』～杖・シルバーカー・歩行器を学ぼう～」

○研修会

- ・対象者：医療・介護・福祉関連機関の職員など
- ・テーマ：第1回「作業療法士から学ぼう！歩行補助用具」

	展示会			研修会	
	回数	日数延べ	参加者延べ	回数	参加者延べ
R5 年度	1 回	4 日	279 名	1 回	16 名
R4 年度	1 回	4 日	124 名	2 回	33 名
R3 年度	1 回	5 日	175 名	2 回	31 名

○その他の広報普及活動

区役所新人研修（12名）事業団新人職員研修（12名）、花王職員見学（6名）、首都医校・東京墨田看護専門学校（171名）、韓国大使館職員見学（4名）

うめわか高齢者みまもり相談室

1 事業の成果

第8期うめわか圏域地域包括ケア計画（令和3～5年度）を推進するため、高齢者支援総合センターと連携し、地域ケア推進会議等を開催し、地域包括ケアシステムの構築及び地域福祉の充実を図った。

オレンジサポート事業実施に関しては、自治会、医療機関、介護保険事業所、コミュニティ会館、うめわか圏域の全小学校（3校）向けに認知症サポーター養成講座を実施した。

令和4年度から引き続き75歳以上の健康状態不明者（医療、健診、介護を受けていない高齢者）の実態把握を実施。59名訪問し、健康状態の把握、健診の励行、介護保険や福祉サービス、地域資源等の情報提供を行った。

救急通報システムにおいては、訪問や来所での相談時、支援を要する対象者の生活状況に応じて周知活動を実施。さらに自主グループ等地域住民に向けて緊急通報システムの設置勧奨を行った。

うめわか～る講座においては、感染予防策をとり定員を設けて実施。熱中症予防・健康講座・フレイル予防等をテーマに年10回開催した。

2 相談件数及び相談者区分

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
本人	155	180	165	179	200	135	157	190	170	148	113	104	1896
家族	65	52	45	47	46	54	45	56	61	51	29	46	597
近隣	7	9	8	9	3	11	6	5	6	2	7	2	75
関係機関	36	49	41	52	45	58	44	51	49	39	33	35	532
その他	6	5	2	8	7	3	9	7	8	6	2	5	68
合計	269	295	261	295	301	261	261	309	294	246	184	192	3168

※関係機関：行政関係者、民生委員・児童委員、医療機関、介護保険事業者等

その他：見守りボランティア等

3 見守り活動

上段(人)・下段(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
活動人数	47	45	47	48	48	46	43	44	47	49	47	46	557
活動件数	171	223	162	181	204	177	200	178	183	162	159	163	2163

4 見守り講座の開催

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
開催件数	16	11	11	11	4	8	8	8	11	6	7	6	107

5 救急通報システム設置勧奨事業

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
申請数	0	0	1	2	3	0	0	1	0	1	1	1	10

6 福祉電話

新規登録者：3名 登録廃止者：4名

上段(人)・下段(架電回数、件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
実人数	37	36	35	36	38	38	37	37	37	36	36	35	438
延件数	153	210	142	149	184	162	185	162	153	144	150	146	1940

7 アウトリーチ数(実態把握数)

※うめわか地区65歳以上高齢者人口7,992人(令和6年3月)

アウトリーチ実人数604人

実態把握済合計数10,770人(令和6年3月末現在)

(すみだステップハウスおおぞら)

障害者生活介護施設 ひだまり

1 事業の成果

障害程度の重い障害者に対して、心身の発達を促すとともに、社会的な生活能力を高めるため、障害者総合支援法に基づき、日々の生活の充実と社会的自立へ向けての支援活動を行った。

2 定員

30名

3 利用者数の推移（在籍者数は、年度末現在）（単位：人）

区分	年度	
	令和5年度	令和4年度
入所者数	2	3
退所者数	1	1
在籍者数	33	32

4 利用実績

（単位：人）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
在籍人数	男	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	—
	女	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	—
	計	33	33	33	33	33	33	33	33	33	33	33	33	—
開所日数		24日	24日	26日	25日	26日	24日	25日	24日	24日	23日	23日	25日	293日
利用数	全日	496	479	505	505	466	473	503	485	470	448	444	475	5,749
	内土	44	50	26	53	39	42	50	38	49	55	42	50	538
登園率(%)		68.3	63.1	69.6	66.5	61.4	65.2	66.3	66.8	61.9	59.0	67.3	62.6	64.8

※登園率は、利用者の利用上限日数である原則の日数（月の日数のマイナス8日）で計算した。

月の全日利用数 ÷ (原則の日数 × 在籍人数) = 登園率

5 行事实績（利用者等参加人数）

（単位：人）

月日	行事名	人数	月日	行事名	人数
6/6	眼科健診	24	11/11	おおぞらまつり	232
6/14	音楽リズム教室①	19	11/17	利用者健康診断	28
6/29	フラダンス講習会①	21	12/12	新日フィルふれあいコンサート	22
7/20	ひだまり・にじの子合同避難訓練	24	12/15	一日外出活動（外食体験） デニーズ堤通り店、立花店	25
7/25	耳鼻科健診	20			
8/24	フラダンス講習会②	20	12/20	音楽リズム教室②	19
10/4	バスハイク①	12	12/22	クリスマス会	25
10/5	バスハイク②	9	1/12	二十歳を祝う会	22
10/13	ひだまり運動会	24	2/21	音楽リズム教室③	23
10/19	ステップハウス総合防災訓練	24	3/8	歯科相談	27
11/10	ひだまりまつり	29	3/13	還暦を祝う会	21

※新型コロナウイルス感染症流行のため、1部行事については縮小、中止した。

6 利用者の状況（令和5年度末現在）

(1) 年齢別（最少年齢19歳、最高年齢66歳、平均年齢36歳）

(単位：人)

区分	20歳未満	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45歳以上	合計
男	1	7	2	5	3	1	4	23
女	0	0	3	1	0	2	4	10
合計	1	7	5	6	3	3	8	33

(2) 障害者手帳の保持状況

(単位：人)

(3) 障害支援区分（単位：人）

身体障害者手帳 愛の手帳	無	1級	2級	3級	4級	6級	合計	
無	男	0	1	0	0	0	1	
	女	0	2	0	0	0	2	
1度	男	0	3	0	0	0	3	
	女	0	0	0	0	0	0	
2度	男	1	2	4	0	0	1	17
	女	4	0	0	1	0	0	5
3度	男	0	0	0	0	0	0	
	女	2	1	0	0	0	0	3
4度	男	1	0	1	0	0	0	2
	女	0	0	0	0	0	0	0
合計	17	9	5	1	0	1	33	

区分	男性	女性	合計
区分6	14	7	21
区分5	8	2	10
区分4	1	1	2
区分3	0	0	0
合計	23	10	33

(4) 地域別利用状況

(単位：人)

区分	立花	文花	八広	東向島	向島	東墨田	墨田	堤通	亀沢	立川	緑	太平	横川	吾嬬橋	合計
男	0	5	2	5	1	1	4	0	0	1	1	1	1	1	23
女	3	2	0	0	0	0	2	1	1	1	0	0	0	0	10
合計	3	7	2	5	1	1	6	1	1	2	1	1	1	1	33

(5) てんかん及び服薬状況 ※服薬状況は、重複あり。

(単位：人)

てんかん		服薬状況			
発作あり	発作なし	抗てんかん剤	安定剤	その他	服薬なし
14	19	17	13	17	7

(6) 社会生活能力の状況

(単位：人)

	全部介助	一部介助	見守り	自立	備考
移動	8	10	15	0	
食事	6	15	5	7	経管栄養（胃ろう）2
排尿	8	11	8	6	
排便	8	19	3	3	
更衣	10	17	6	0	

※介助の状況は、ひだまりの活動をもとに評価したものの。

(7) 医療的ケア

(単位：人)

内容	人数	備考
痰の吸引	1	気管切開
経管栄養	2	胃ろう造設者

(8) 通所方法

(単位：人)

送迎バス利用	自主通所
31	2

児童デイサービス施設 にじの子

1 事業の成果

心身の障害または発達の遅れやその心配のあるお子さんの心身の発達を促し、日常生活に必要な力や年齢に応じた社会性を身につけ、家庭や地域でいきいきと生活できるように指導・援助した。

2 事業実績

(1) 療育実績

ア 在籍利用者(月末在籍者)

(単位：人)

形態／月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
集団	週1日通園	82	84	85	85	84	84	84	81	80	80	80	80
	週2日通園	8	8	9	8	9	9	9	8	8	8	9	9
	週3日通園	9	9	10	10	9	10	10	10	10	10	10	10
	小計	99	101	104	103	102	103	103	99	98	98	99	99
個別	乳幼児	156	170	181	192	207	214	220	238	252	267	270	273
	学齢児	4	13	33	41	51	53	58	64	68	71	71	73
	小計	160	183	214	233	258	267	278	302	320	338	341	346
合計		259	284	318	336	360	370	381	401	418	436	440	445

イ 集団療育利用実績

(延人数で単位：人)

形態／月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
週1日通園	277	236	247	258	216	241	224	230	240	220	247	209	2,845
週2日通園	42	40	36	34	37	27	34	28	37	31	32	36	414
週3日通園	70	72	71	70	71	60	78	74	77	57	65	64	829
行事・待機児	0	5	0	0	6	8	6	8	8	10	10	12	73
合計	389	353	354	362	330	336	342	340	362	318	354	321	4,161

ウ 個別療育利用実績

(延人数で単位：人)

療法別／月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
理学療法	個別療育	14	8	7	8	9	6	8	5	11	11	8	13	108
	集団療育	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
作業療法	個別療育	30	26	32	27	32	29	33	30	30	26	34	34	363
	集団療育	11	41	30	31	26	31	29	28	30	33	29	19	338
言語聴覚療法	個別療育	63	84	94	89	84	88	77	86	88	69	88	82	992
	集団療育	0	37	35	39	30	33	29	45	32	29	38	25	372
心理療法	個別療育	80	100	89	88	94	100	87	123	128	132	119	141	1,281
	集団療育	19	52	14	16	22	21	20	38	27	9	40	20	298
医師診察	実施人数	6	10	11	14	11	8	10	8	10	16	11	7	122

エ 巡回状況 ※通常は複数人数で対応

(単位：回)

区分	巡回数	巡回職員内訳					
		理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	心理士	相談員	集団職員
保育園・幼稚園	21	0	0	4	8	0	15
学 校	0	0	0	0	0	0	0
家庭訪問	0	0	0	0	0	0	0

オ 行事実績

(単位:人)

月	日	行 事	参加人数(人)		
			利用児	保護者	その他
4月	3~28日	集団療育オリエンテーション・個別面談	99	99	0
6月	6日	眼科健診	9	9	0
	26日	ぱんだグループ外出活動(ちきゅうのにわ)	7	7	0
7月	3日	こあらグループ外出活動(ちきゅうのにわ)	8	8	0
	1日	耳鼻科健診	1	1	0
9月	2日	ミニ勉強会「子どもへの伝え方・向き合い方」	0	7	0
10月	26日	保護者教室「特別支援学校、特別支援教室・学級について」(2回)	0	32	4
	19日	総合防災訓練	5	5	0
	11日	おおぞらまつり	232		
11月	13・27日	歯磨き指導(2.3歳児2グループで実施)	12	12	0
	20日	子育て公開講座(ZOOMを利用したリモート講演)	0	21	40
12月	6~12日	クリスマス会(11グループで実施)	72	72	0
3月	21・22・27日他	卒園・就学お祝い会(4グループで実施)	35	36	0
5月~12月(全24回)		親子音楽リズム教室	174	174	0
4月~3月		保護者交流会12回(グループ体験3回含む)	22	76	0
4月~3月		定期避難訓練(年11回)	39	39	0
4月~3月		保護者面談	0	9	0
4月~8月		みつばち園インテーク面接協力	18	18	0
10月~3月		土曜日めろんグループ(隔週計12回実施)	54	54	0

(2) 相談実績

ア 相談数

(延人数で単位:人)

療育総計		来所	電話	訪問	その他	合計
		30	72		0	102
内 訳	新規相談	22	54		0	76
	再相談	8	18		0	26

イ 新規相談者の相談時の年齢・性別

(単位:人)

年齢	性別		計
	男子	女子	
0歳児	0	0	0
1歳児	0	0	0
2歳児	0	1	1
3歳児	4	1	5
4歳児	4	1	5
5歳児	3	0	3
6歳児	4	3	7
7歳児(小1)	27	9	36
8歳児(小2)	5	5	10
9歳児(小3)	6	0	6
合計	53	20	73

(3) 終了理由 ※ () 内は通級利用 内書(単位:人)

保育園・幼稚園	0
通常学級	100(72)
特別支援学級(固定制)	13
特別支援学校	12
他施設・機関	1
転出	3
目標達成	0
その他	9
みつばち園移行	0
学齢児(小学校3年生)	13
合計	151

3 利用者の状況

(1) 年齢別

(単位：人)

(2) 他施設併用状況

(単位：人)

区分	年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	6歳児	7歳児	8歳児	9歳児	合計
集団	男子	0	0	0	8	20	15	24				67
	女子	0	0	0	2	7	13	10				32
	計	0	0	0	10	27	28	34				99
個別	男子	0	1	14	39	33	44	66	28	19	12	256
	女子	0	0	7	9	18	16	26	6	7	1	90
	計	0	1	21	48	51	60	92	34	26	13	346
合計		0	1	21	58	78	88	126	34	26	13	445

区分	令和5年度		
	集団	個別	計
保育園	68	197	265
幼稚園	13	45	58
小学校・支援学校等		73	73
上限額管理対象者	2	28	30
合計	83	343	426
在籍数	99	346	445

(3) 障害別

(単位：人)

障害名・病名	集団療育						個別療育								学齢児				合計
	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	6歳児	小計	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	6歳児	小計	7歳児	8歳児	9歳児	小計	
精神発達遅滞		2	3	4	4	13				1		1		2	2			2	17
言語発達遅滞						0								0				0	0
自閉症スペクトラム障害(ASD)		3	14	20	23	60				4	9	3	24	40	10	11	5	26	126
・ASD+MR		(1)	(6)	(9)	(5)	(21)					(5)	(1)	(1)	(7)	(1)			(1)	(29)
・ASD+ADHD			(1)	(2)	(10)	(13)							(9)	(9)	(5)	(5)	(3)	(13)	(35)
注意欠如多動性障害(ADHD)					3	3						2	3	5	4	1	1	6	14
構音・吃音障害						0								0				0	0
ダウン症等染色体異常						0			1	1				2				0	2
てんかん						0								0				0	0
精神運動発達遅滞						0			1	1				2		1		1	3
その他(診断つけず、場面緘黙等)			1			1						1	2	3	1	1	1	3	7
未受診		5	9	4	4	22		1	20	41	41	53	63	219	17	12	6	35	276
合計	0	10	27	28	34	99	0	1	21	48	51	60	92	273	34	26	13	73	445

※自閉症スペクトラム障害(広汎性発達障害) 表中の自閉症スペクトラム障害の下記()内は、合併診断がついたもの(内数)

(4) 障害者手帳の所持状況(利用実人員)

は学齢児

(単位：人)

身体障害者手帳 愛の手帳		無	1級	2級	3級	4級	5級	6級	小計		合計
無	男子	244	54						244	54	298
	女子	96	12						97	12	109
1度	男子								0	0	0
	女子								0	0	0
2度	男子	4							4	0	4
	女子								0	0	0
3度	男子	8							8	0	8
	女子	6							6	0	6
4度	男子	8	5						8	5	13
	女子	5	2						5	2	7
小計		371	73	0	0	0	0	0	372	73	445
合計		444		0	0	0	1	0			445

[資料]主な事業実績の推移(墨田区社会福祉事業団)

事業/年度		平成15	20	22	23	24	25	26	27	28	29	30	令和元	令和2	令和3	令和4	令和5	
すみだ福祉保健センター	はばたき福祉園																	
	在籍者数(3月末)	46人	54人	49人	46人	47人	47人	50人	53人	55人	56人	56人	53人	55人	55人	55人	57人	
	みつばち園																	
	在籍者数(3月末)	152人	260人	186人	206人	224人	249人	271人	295人	312人	324人	360人	405人	355人	381人	359人	380人	
	相談支援事業所				H24 開始													
	サービス利用計画作成件数				121件	343件	386件	396件	114件	166件	124件	121件	212件	257件	233件	249件		
	身体障害者福祉センター																	
	施設利用者数	4,025人	5,552人	5,271人	5,606人	5,900人	6,446人	6,904人	6,665人	6,361人	5,806人	5,552人	5,173人	2,256人	2,545人	3,324人	3,549人	
	老人福祉センター																	
	施設利用者数	9,921人	9,209人	9,645人	9,865人	9,546人	9,311人	8,990人	8,530人	9,131人	9,151人	9,061人	8,074人	3,371人	3,734人	5,561人	6,558人	
	高齢者在宅サービスセンター																	
	延利用者数	9,950人	11,608人	11,426人	12,412人	12,405人	11,896人	10,515人	11,774人	12,958人	12,558人	11,753人	11,835人	12,464人	12,680人	11,338人	11,533人	
	機能訓練事業																	
	延利用者数(理学・作業・言語療法)	9,848人	11,407人	12,124人	12,873人	12,078人	11,593人	10,727人	8,678人	8,703人	8,775人	8,116人	8,333人	8,473人	8,566人	6,993人	7,156人	
	こうめ高齢者支援総合センター																	
介護予防プラン等作成件数	H18開始 1,140人	2,292件	2,402件	2,557件	2,686件	2,605件	2,818件	3,030件	2,880件	2,931件	2,872件	2,899件	2,710件	2,601件	2,632件	2,712件		
健康増進事業																		
延利用者数	360人	1,218人	1,179人	1,240人	1,211人	1,191人	1,207人	1,196人	1,212人	1,254人	1,250人	1,162人	501人	714人	844人	930人		
要介護認定調査事務																		
調査件数	H18開始 1,125人	3,566件	3,871件	4,001件	4,497件	4,473件	4,545件	4,361件	4,702件	4,446件	4,454件	4,504件	4,203件	4,593件	4,702件	5,622件		
母子	スマイルホームすみだ	25世帯	22世帯	20世帯	19世帯	24世帯	22世帯	21世帯	19世帯	22世帯	16世帯	15世帯	11世帯	11世帯	5世帯	3世帯	0世帯	
	在所者数(3月末)	68人	61人	56人	45人	57人	52人	46人	48人	56人	39人	38人	28人	30人	14人	10人	0人	
シルバープラザ梅若	梅若ゆうゆう館																	
	施設利用者数	34,852人	37,870人	35,702人	36,071人	37,995人	41,993人	41,740人	45,085人	45,836人	51,605人	55,506人	51,913人	14,816人	15,468人	25,374人	23,793人	
	うめわか高齢者在宅サービスセンター																	
	延利用者数	7,390人	8,056人	8,779人	11,071人	12,215人	12,903人	13,508人	14,899人	14,523人	13,190人	14,523人	14,775人	12,805人	11,434人	11,181人	11,163人	
	基幹型担当課 主たる後方支援業務											H30 開始	345 件	556 件	576 件	633 件	690 件	760 件
	うめわか高齢者支援総合センター																	
介護予防プラン等作成件数	H18開始 1,402人	2,731件	2,842件	2,955件	2,923件	2,967件	3,652件	3,626件	4,082件	4,137件	4,137件	3,915件	3,867件	3,324件	3,622件	4,085件		
福祉機器展示室事業																		
来場者数	2,727人	1,926人	2,607人	2,201人	2,707人	3,388人	3,695人	3,752人	3,958人	2,727人	3,053人	2,755人	2,129人	2,740人	2,545人	3,818人		
おおぞら	ひだまり																	
	在籍者数(3月末)			9人	13人	17人	23人	19人	23人	28人	27人	30人	32人	30人	30人	32人	33人	
にじの子																		
在籍者数(3月末)			204人	263人	302人	309人	332人	347人	358人	362人	404人	408人	354人	392人	407人	445人		